



# IXIL テラスVS(標準下止め) 取付け説明書

## ●この説明書について

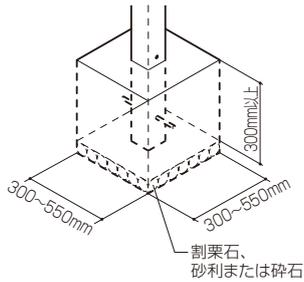
- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しく下さい。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

## チェックポイント

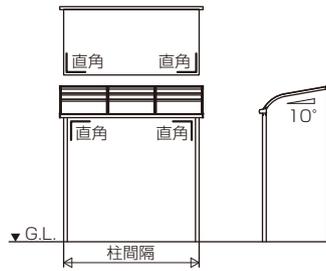
### ①基礎寸法

P.15参照



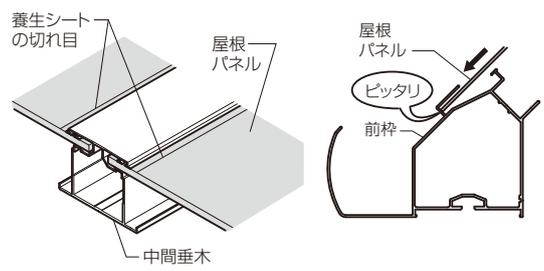
### ②柱の垂直・屋根の直角・勾配

P.12参照



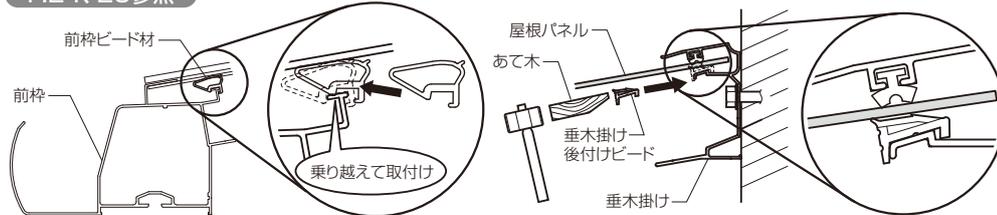
### ③屋根パネルののみ込み・すき間

P.23、25参照



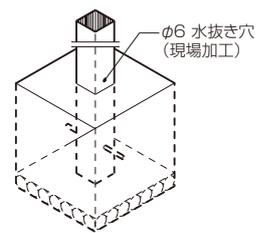
### ④後付けビードの取付け

P.24、26参照



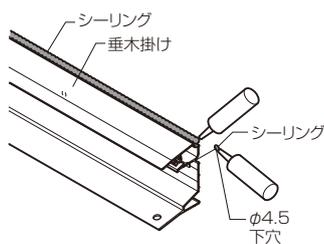
### ⑤水抜き穴

P.15参照

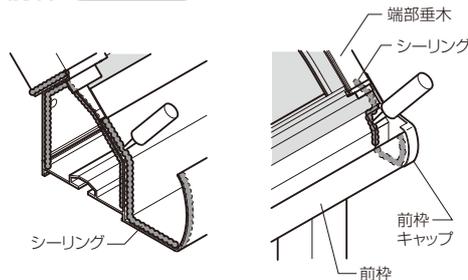


## ⑥シーリング

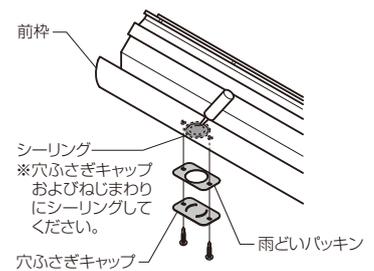
### ●垂木掛け P.19参照



### ●前枠 P.27参照

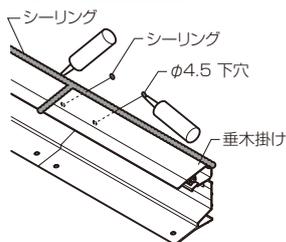


### ●雨どい P.18参照



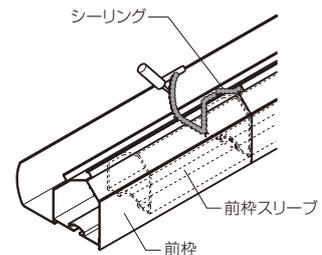
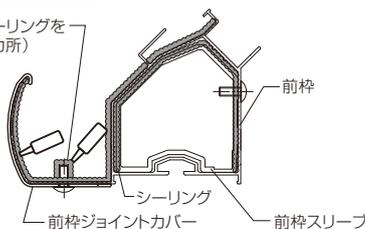
## ●連結部

### 垂木掛け連結部 P.29参照



### 前枠連結部 P.31参照

ねじまわりにもシーリングをしてください。(2カ所)



## ⑦施工完了後、ねじ・ボルトの締め忘れがないかを確認してください。

## ■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡してください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。  
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

### ●設置条件

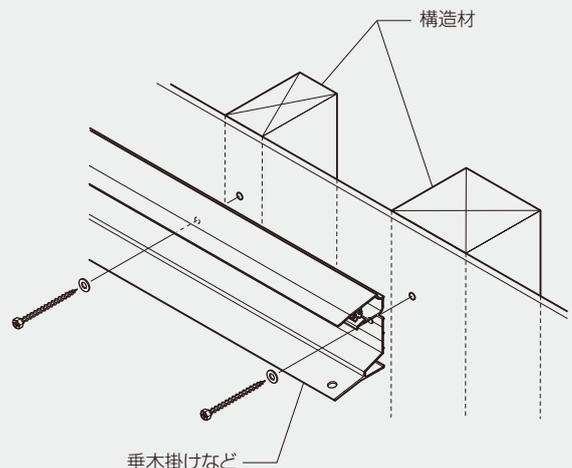
- ・本製品は各地域の基準風速および設置階により設置可能なサイズが決まっています。右記の表にしたがって取付けてください。
- ・他社商品(バルコニーなど)と組合わせて設置しないでください。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。
- ・風当たりの強いところでは風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでください。
- ・崖っぶりなどの高低差のあるところには設置しないでください。

■設置可能最大出幅サイズ

		基準風速 [m/s]		
		Vo30~Vo36	Vo38~Vo42	Vo44~Vo46
設置階	1階	9尺	9尺	7尺
	2階	9尺	9尺	-
	3階	6尺	6尺	-

### ●躯体への固定

- ・垂木掛け、柱壁付け固定部品は柱・間柱・胴差などの構造材に必ず止めてください。躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けしないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。



### ●部材の固定

- ・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
  - φ4ねじ：2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
  - φ5ねじ：3.0N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)
  - M6ボルト：5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)
  - M8ボルト：12.5N・m±0.5N・m(125±5kgf・cm)
- ・取付け後、ねじ・ボルトにゆるみ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

## ▲ 注 意

### ●基礎について

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱(屋根柱は除く)には水抜きできるよう、柱基礎には必ず碎石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日~1週間以上)にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。
- ・埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

### ●パネルについて

- ・屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・屋根パネルの取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

### ●取付け上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・柱の移動は当社指定範囲内にしてください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

### ●絶縁処理について

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

### ●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のシーリングはひび割れ防止のために、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

#### ■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
・ダウ・東レ株式会社	SE960

### ●プライマーについて

- ・プライマーが必要な場合は必ず処理を施してからシーリングを行なってください。

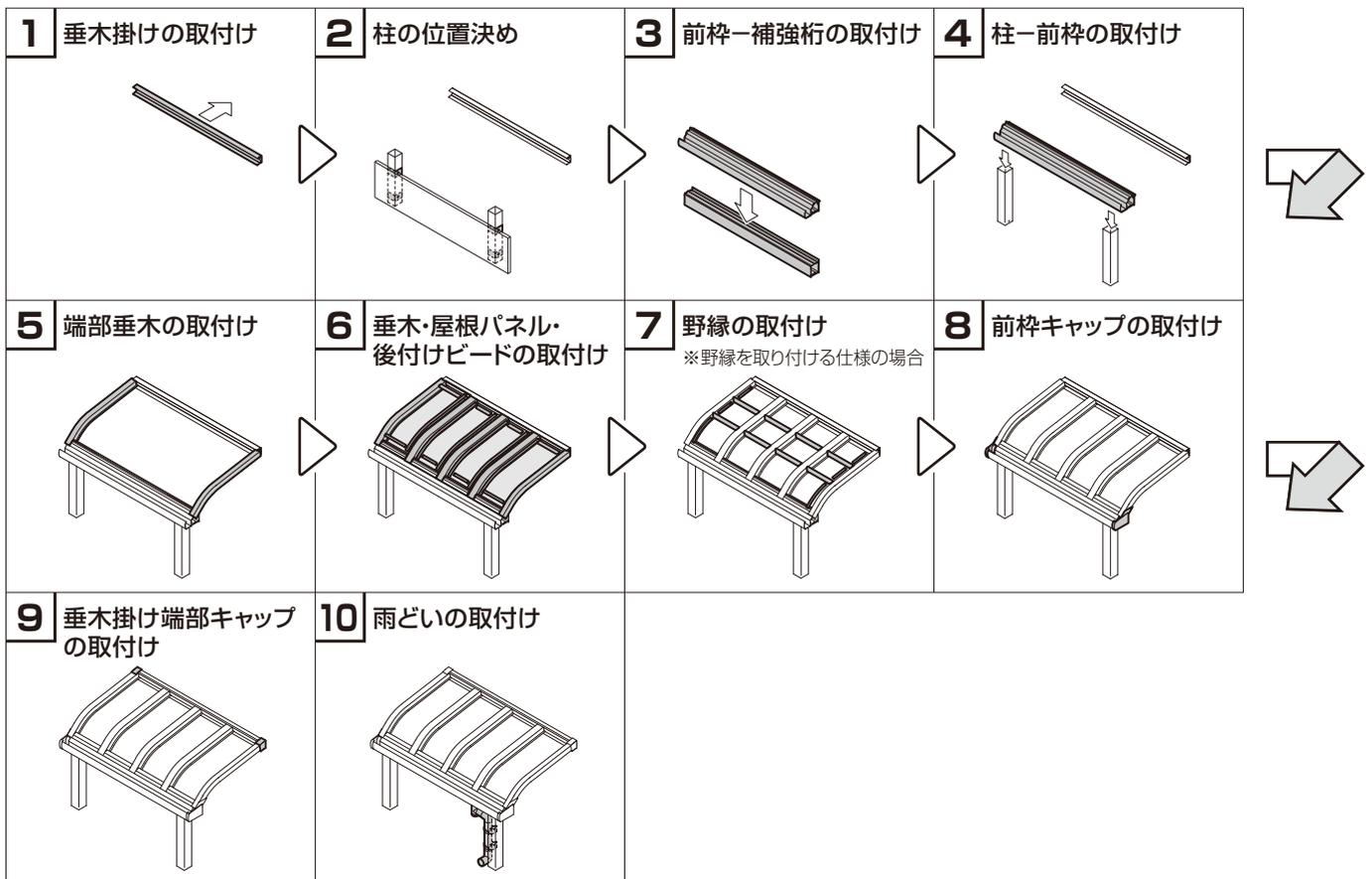
## ■取付け上のお願い

- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 取付け時は、必ず足場を設けてください。
- 前枠の内観左側にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくなるないようにしてください。
- シャッターボックスの上を取付ける際は、メンテナンスのためのスペースを確保してください。
- 900タイプ6・7尺にて取付け前準備として、φ3mm穴加工を行います。下記工具をご用意ください。
  - ・φ3mmドリルビット

# INDEX

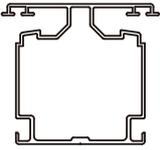
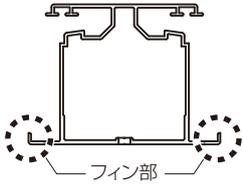
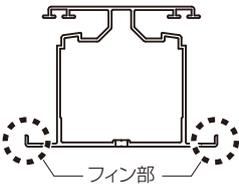
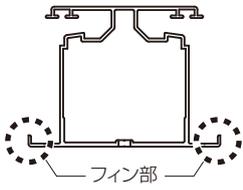
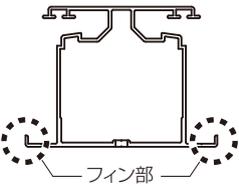
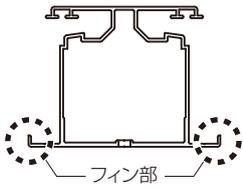
■ 取付される方へのお願い	2	■ 連棟タイプの場合	29
■ 取付け上のお願い	3	1 垂木掛けの取付け	29
■ 取付け前にご確認ください	5	2 前枠・補強桁連結部の組立て	29
■ 構造説明図	6	■ 梱包明細表	32
■ 寸法図	12	■ 納まり図	43
■ 取付け前準備	16		
■ 取付け順序	19		
1 垂木掛けの取付け	19		
2 柱の位置決め	20		
3 前枠・補強桁の取付け	21		
4 柱・前枠の取付け	21		
5 端部垂木の取付け	22		
6 垂木・屋根パネル・後付けビードの取付け	23		
7 野縁の取付け	26		
8 前枠キャップの取付け	27		
9 垂木掛け端部キャップの取付け	28		
10 雨どいの取付け	28		

## 施工の流れ



# 取付け前にご確認ください

積雪強度・出幅サイズ・屋根形状により野縁の取付け有無・垂木形状が異なります。  
取付け前に下表をご確認ください。

積雪強度	出幅サイズ	部材仕様		
		野縁	垂木	
			F型	R型
900タイプ	3~7尺	野縁なし 	フィンなし 	フィン有り 
900タイプ	8-9尺	野縁有り 	フィン有り 	フィン有り 
1500タイプ	3~9尺	野縁有り  ※F型3尺は野縁が付 きません。	フィン有り 	フィン有り 

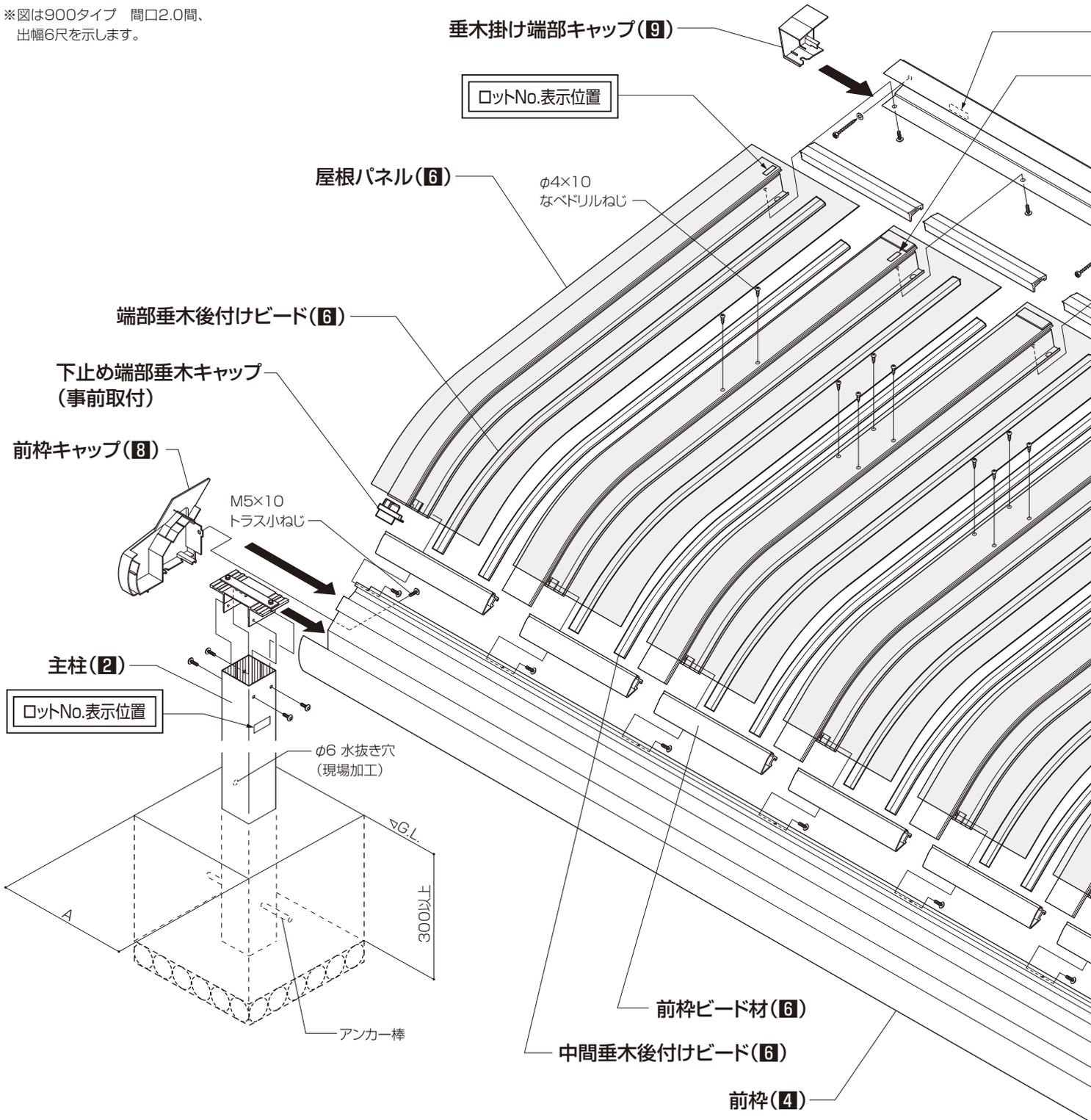
取説内の各施工工程には、部材仕様に応じたアイコンを表示しています。

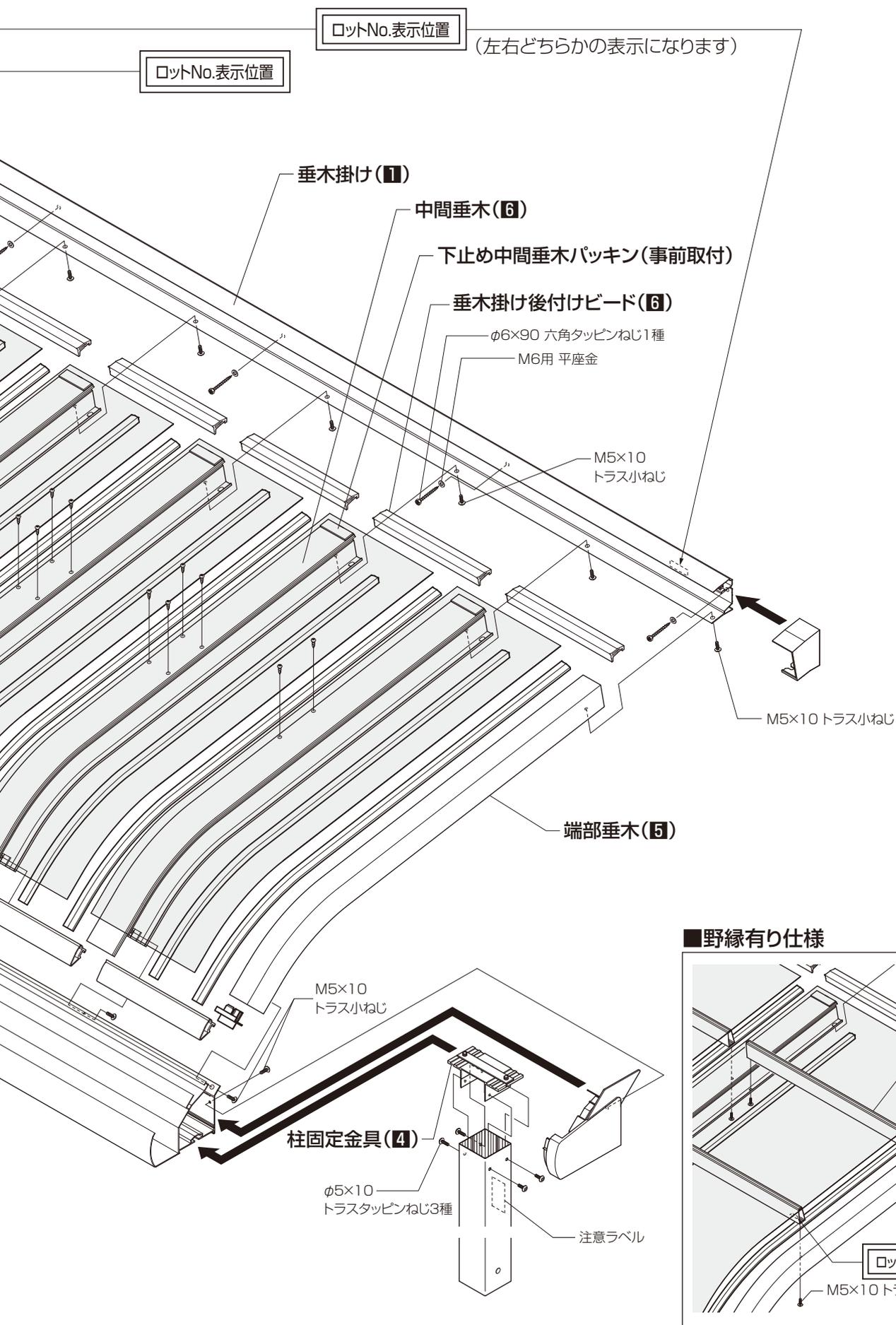


# 構造説明図

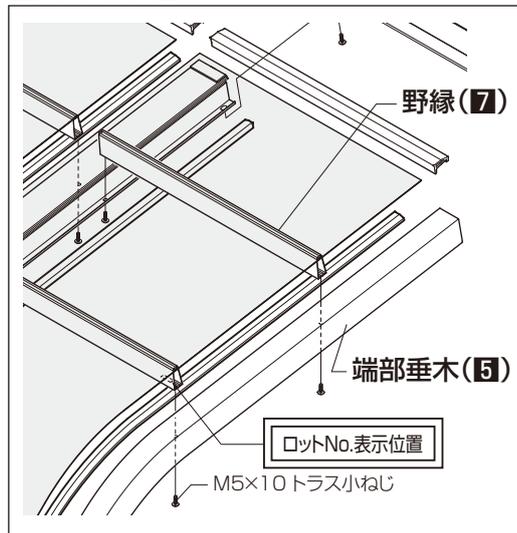
## ●R型屋根 900タイプ 3~7尺

※図は900タイプ 間口2.0間、  
出幅6尺を示します。



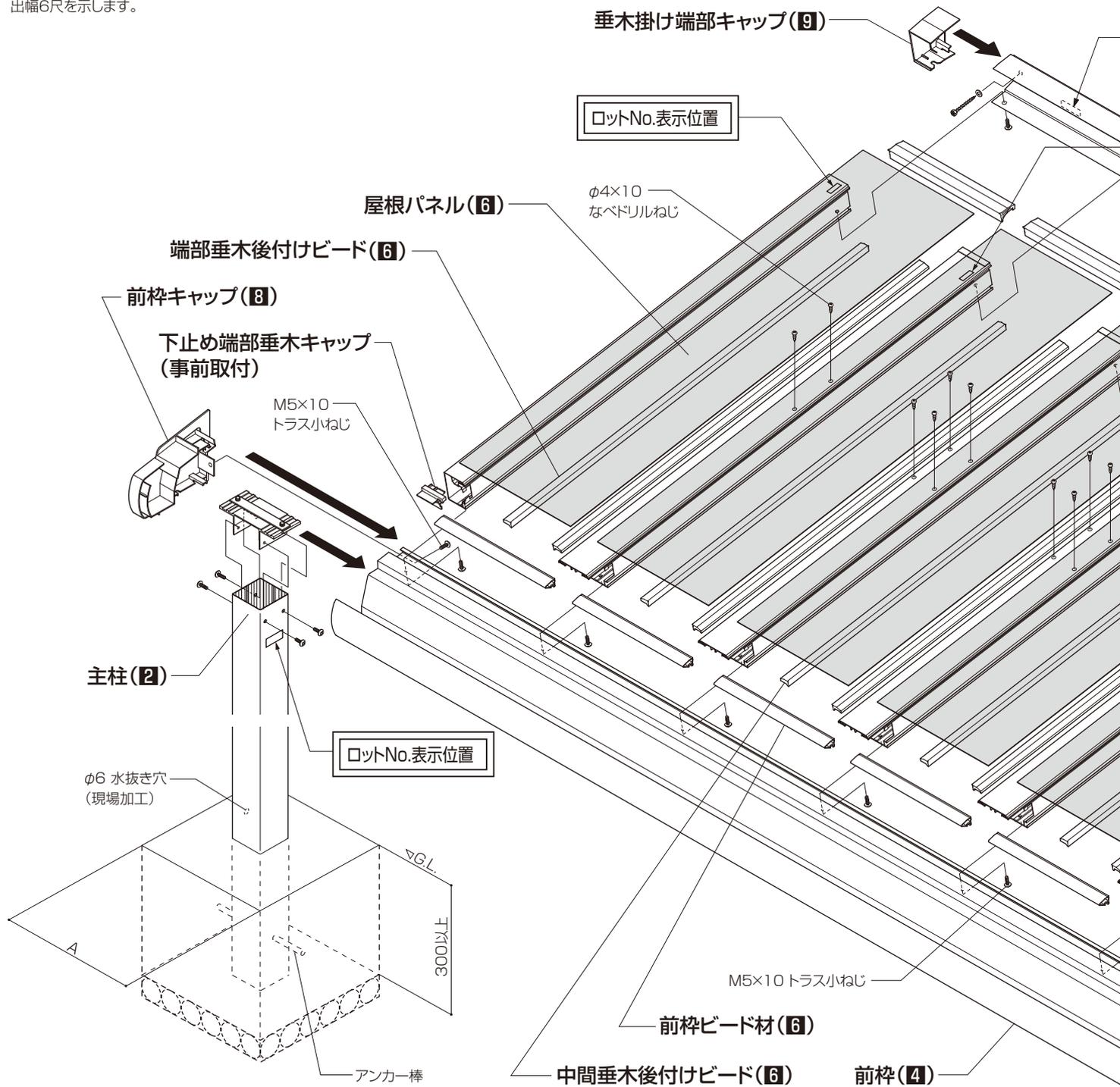


■野縁有り仕様



# ●F型屋根 900タイプ 3~7尺

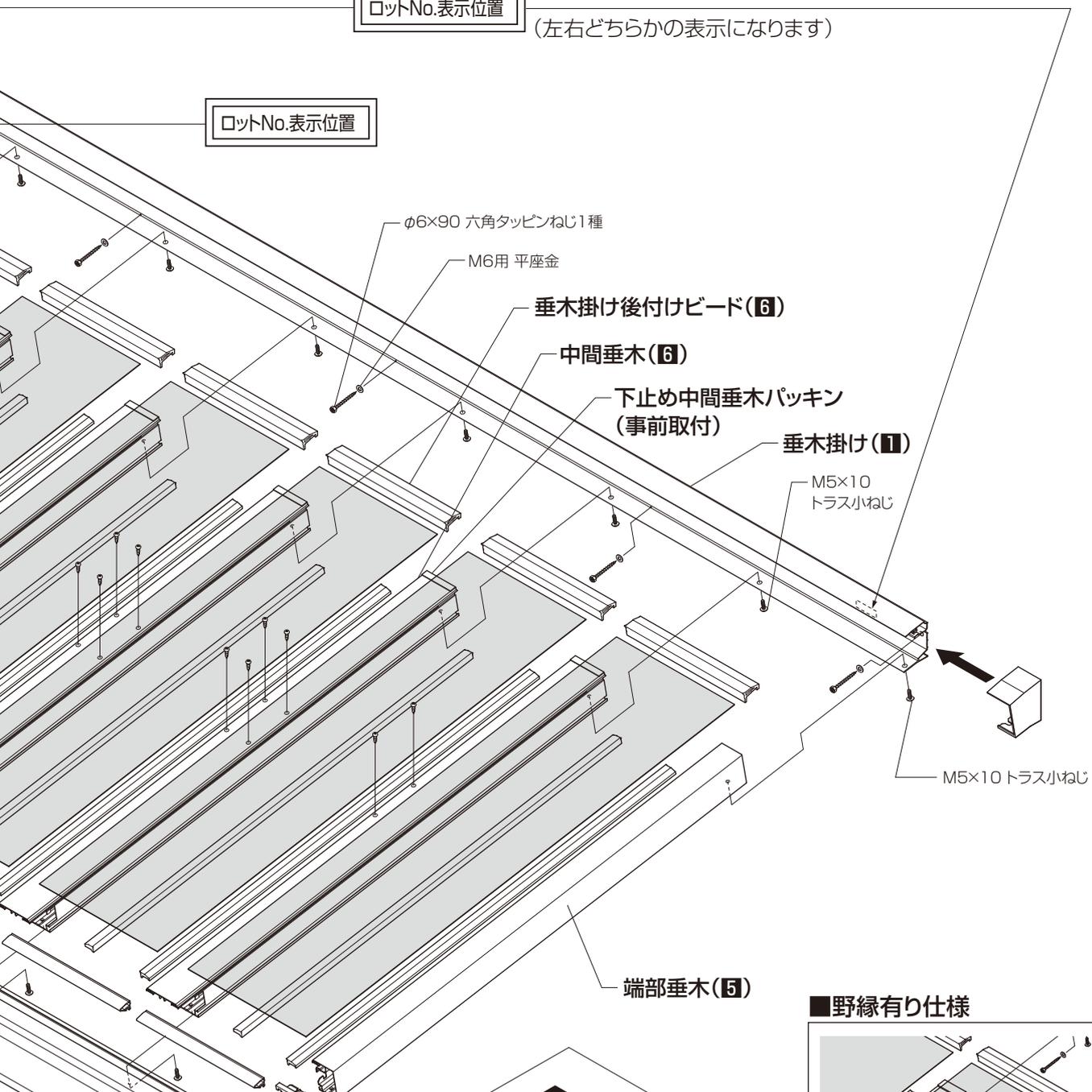
※図は900タイプ 間口2.0間、  
出幅6尺を示します。



ロットNo.表示位置

(左右どちらかの表示になります)

ロットNo.表示位置

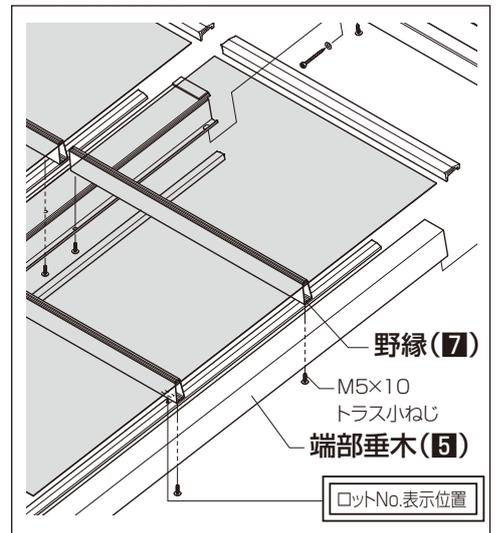


柱固定金具(4)

φ5×10 トラストタッピンねじ3種

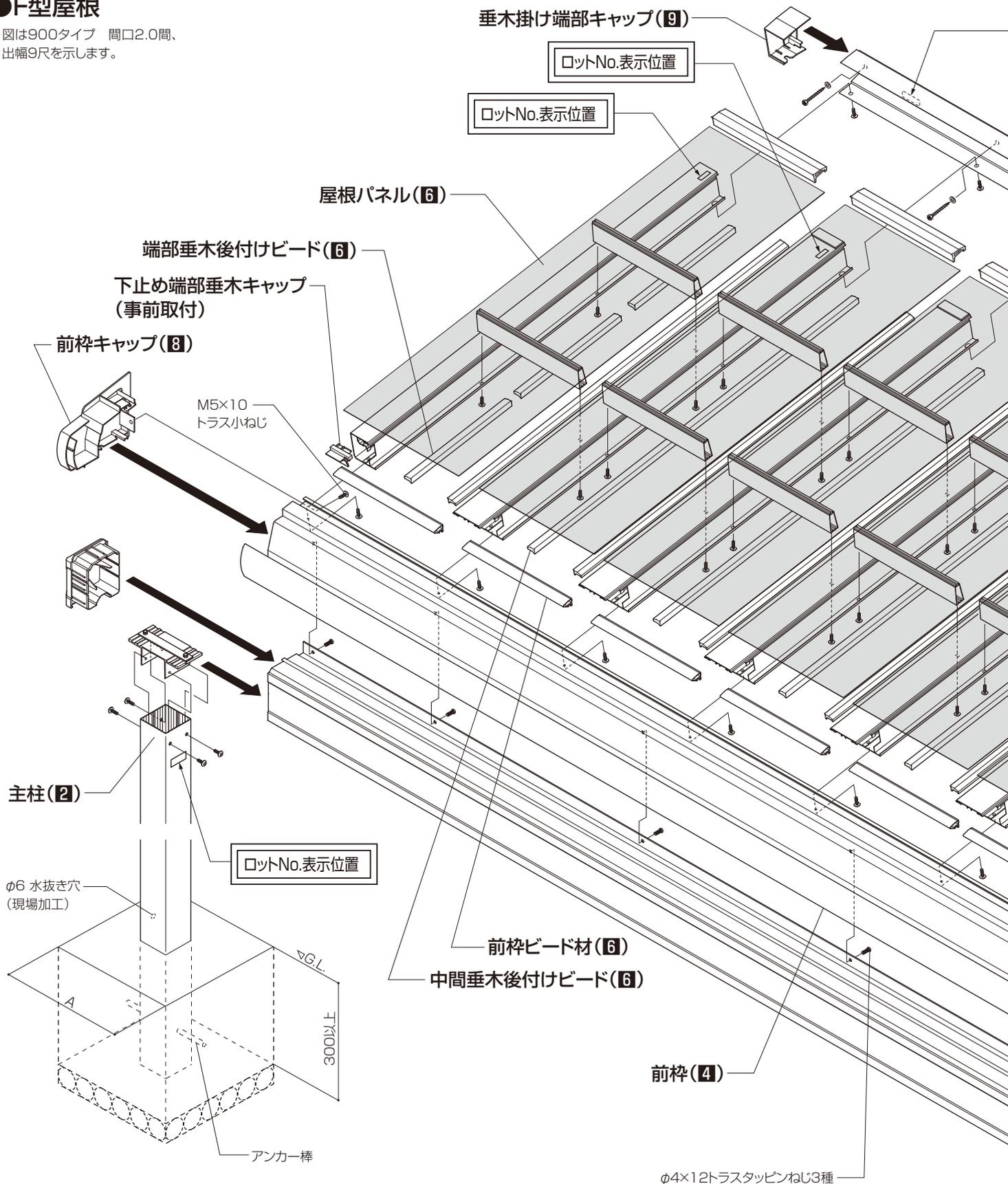
注意ラベル

■野縁有り仕様



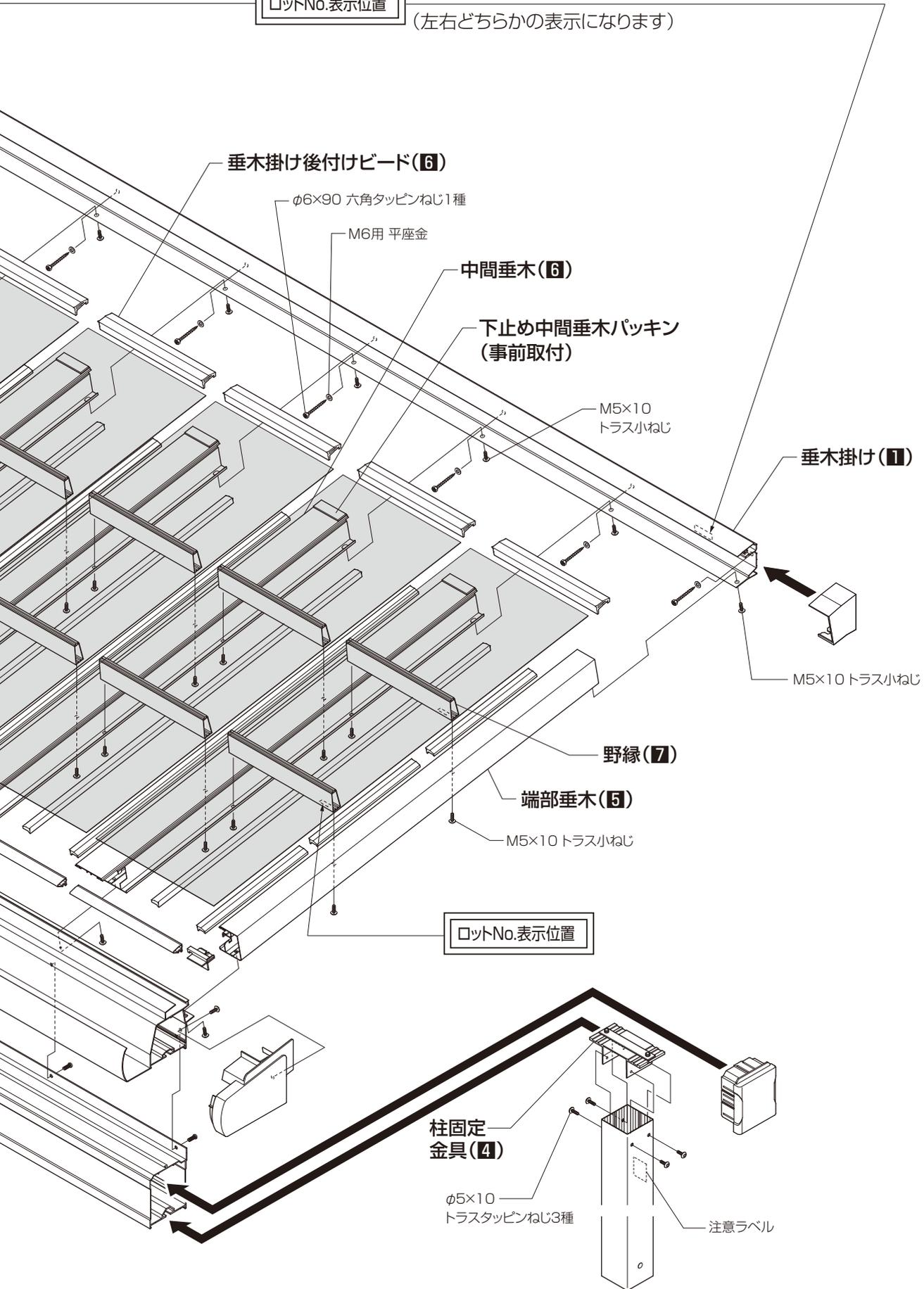
# ●F型屋根

※図は900タイプ 間口2.0間、  
出幅9尺を示します。



ロットNo.表示位置

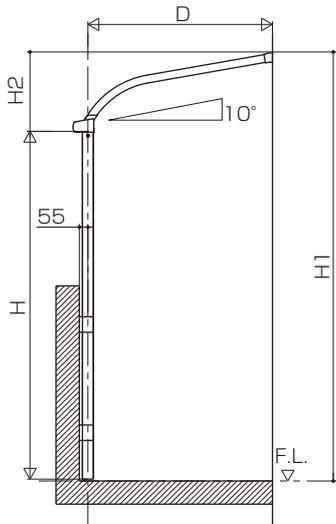
(左右どちらかの表示になります)



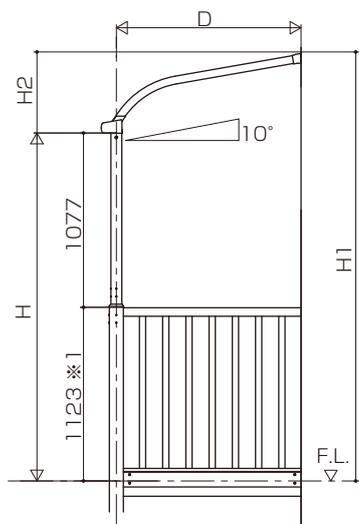
# 寸法図

## ●側面寸法図(R型屋根)

・造付け屋根



・柱90角バルコニー接続



※1 FL~柱上端

【高さ寸法表】R型屋根

出幅	H	H1	H2
3尺	2200	2589.5	389.5
4尺		2642.5	442.5
5尺		2695.5	495.5
6尺		2748.5	548.5
7尺		2801.5	601.5
8尺		2854	654
8尺		2907	707

【出幅寸法表】

出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785
7尺	2085
8尺	2385
9尺	2685

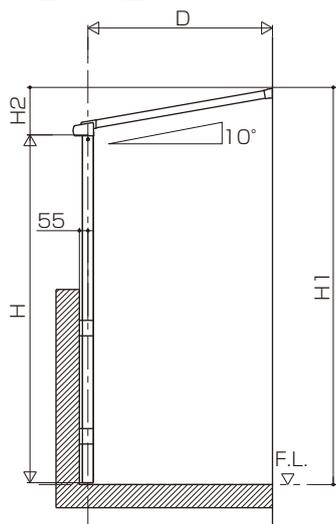
■H1寸法公式

$$H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 234$$

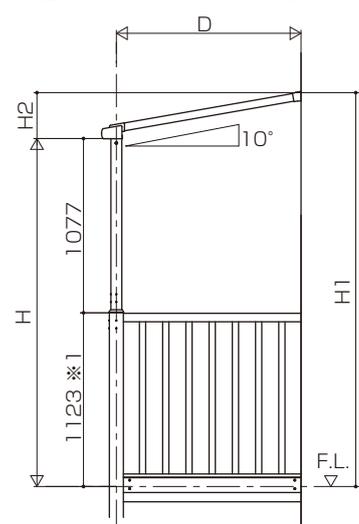
( $\tan 10^\circ = 0.176$ )

## ●側面寸法図(F型屋根)

・造付け屋根



・柱90角バルコニー接続



※1 FL~柱上端

【高さ寸法表】F型屋根

出幅	H	H1	H2
3尺	2200	2448.5	248.5
4尺		2501.5	301.5
5尺		2554.5	354.5
6尺		2607	407
7尺		2660	460
8尺		2713	513
8尺		2766	566

【出幅寸法表】

出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785
7尺	2085
8尺	2385
9尺	2685

■H1寸法公式

$$H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 93$$

( $\tan 10^\circ = 0.176$ )

※以下の場合、H1寸法は+25になります。

・900タイプ 1.0間~4000×7・8尺

・900タイプ 2.5間・5000×3~6尺

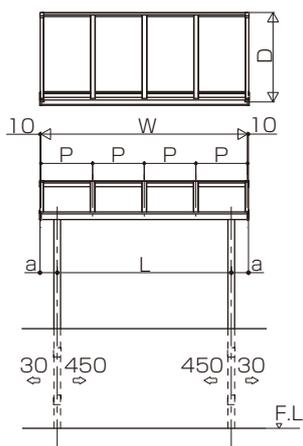
・1500タイプ 1.0間~4000×3~6尺

※本図の柱の長さは標準仕様を示します。

長尺柱は+600mmになります。

※7尺は1F設置のみの対応となります。

## ●正面寸法図(造付けバルコニー接続 単体)



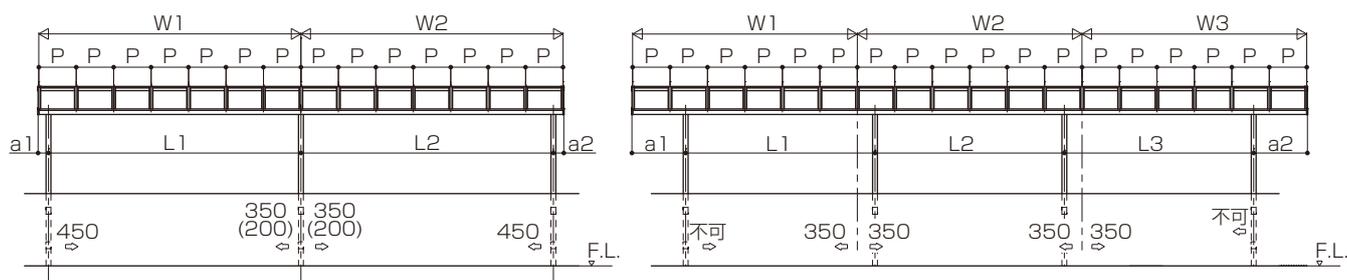
【間口寸法表】単体

間口	関東間			
	W	L	a	P
1.0間	2160	1820	180	540
1.5間	3240	2730	265	
2.0間	3780	3640	80	
2.5間通し	4860	4550	165	

【間口寸法表】単体(メートル)

間口	メートル			
	W	L	a	P
2000	2700	2000	360	540
3000	3240	3000	130	
4000	4320	4000	170	
5000	5400	5000	210	

## ●正面寸法図(造付けバルコニー接続 連棟)



※補強桁が取付く場合、移動できません。

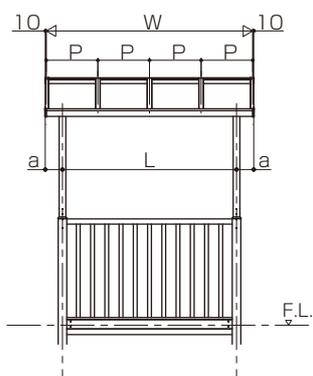
### 【間口寸法表】連棟

間口	W1	W2	W3	L1	L2	L3	a1	a2	P
1.0間+1.5間	2160	3240	—	1820	2730	—	350	520	540
1.5間+1.5間	3240	3240	—	2730	2730	—	520	520	
1.5間+2.0間	3240	3780	—	2730	3640	—	520	150	
2.0間+2.0間	3780	3780	—	3640	3640	—	150	150	
1.5間+1.5間+1.5間	3240	3240	3240	2730	2730	2730	775	775	
1.5間+2.0間+1.5間	3240	3780	3240	2730	3640	2730	590	590	
1.5間+2.0間+2.0間	3240	3780	3780	2730	3640	3640	590	220	
2.0間+2.0間+2.0間	3780	3780	3780	3640	3640	3640	220	220	

### 【間口寸法表】連棟(メートル)

間口	W1	W2	W3	L1	L2	L3	a1	a2	P
2000+3000	2700	3240	—	2000	3000	—	710	250	540
3000+3000	3240	3240	—	3000	3000	—	250	250	
3000+4000	3240	4320	—	3000	4000	—	250	330	
4000+4000	4320	4320	—	4000	4000	—	330	330	
3000+3000+3000	3240	3240	3240	3000	3000	3000	370	370	
3000+4000+3000	3240	4320	3240	3000	4000	3000	410	410	
3000+4000+4000	3240	4320	4320	3000	4000	4000	410	490	
4000+4000+4000	4320	4320	4320	4000	4000	4000	490	490	

## ●正面寸法図(柱90角バルコニー接続 単体)



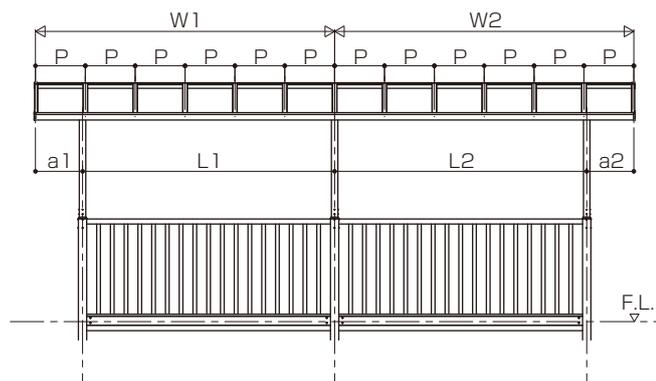
### 【間口寸法表】単体

間口	関東間			P
	W	L	a	
1.0間	2160	1820	180	540
1.5間	3240	2730	265	
2.0間	3780	3640	80	
2.5間通し	4860	4550	165	

### 【間口寸法表】単体(メートル)

間口	メートル			P
	W	L	a	
2000	2700	2000	360	540
3000	3240	3000	130	
4000	4860	4000	170	

## ●正面寸法図(柱90角バルコニー接続 連棟)



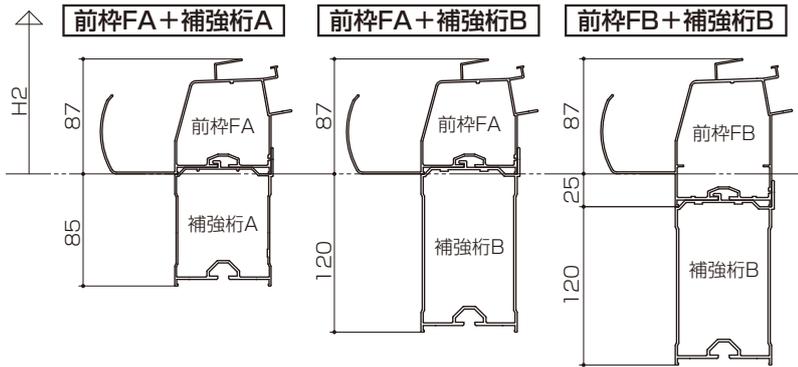
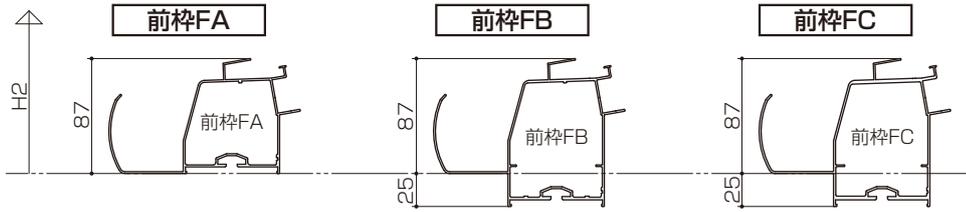
### 【間口寸法表】連棟

間口	W1	W2	L1	L2	a1	a2	P
1.0間+1.5間	2160	3240	1820	2730	350	520	540
1.5間+1.5間	3240	3240	2730	2730	520	520	
1.5間+2.0間	3240	3780	2730	3640	520	150	
2.0間+2.0間	3780	3780	3640	3640	150	150	

### 【間口寸法表】連棟(メートル)

間口	W1	W2	L1	L2	a1	a2	P
2000+3000	2700	3240	2000	3000	710	250	540
3000+3000	3240	3240	3000	3000	250	250	
3000+4000	3240	4320	3000	4000	250	330	
4000+4000	4320	4320	4000	4000	330	330	

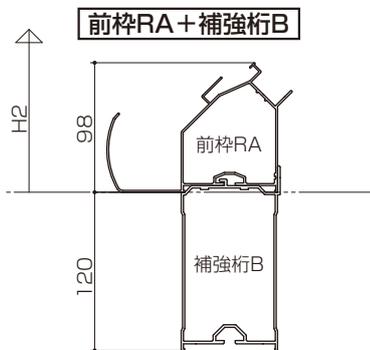
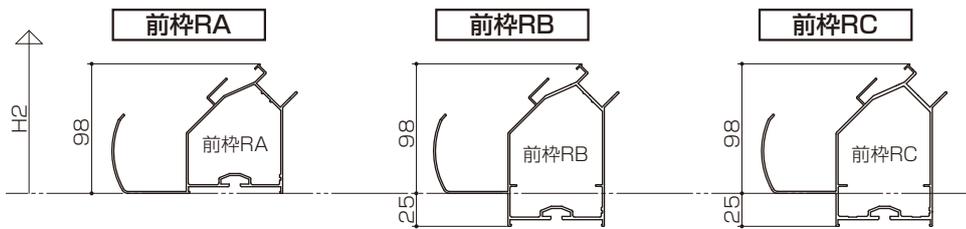
## ●F型屋根 前枠使い分け



強度		900タイプ						
出幅(尺)		3	4	5	6	7	8	9
関東間	1.0間	前枠FA			前枠FB		前枠FA補強桁A	
	1.5間	前枠FA			前枠FB		前枠FA補強桁A	
	2.0間	前枠FA			前枠FB		前枠FA補強桁B	
	2.5間	前枠FB			前枠FA補強桁B		前枠FB補強桁B	
メータイ	2000	前枠FA補強桁B			前枠FB		前枠FA補強桁A	
	3000	前枠FA			前枠FB		前枠FA補強桁A	
	4000	前枠FA			前枠FB		前枠FA補強桁A	
	5000	前枠FC			前枠FA補強桁B		前枠FA補強桁B	

強度		1500タイプ						
出幅(尺)		3	4	5	6	7	8	9
関東間	1.0間	前枠FB			前枠FA補強桁B		前枠FA補強桁B	
	1.5間	前枠FB			前枠FA補強桁B		前枠FA補強桁B	
	2.0間	前枠FA補強桁B			前枠FA補強桁B		前枠FA補強桁B	
	2.5間	前枠FA補強桁B			前枠FA補強桁B		前枠FA補強桁B	
メータイ	2000	前枠FB			前枠FA補強桁B		前枠FA補強桁B	
	3000	前枠FB			前枠FA補強桁B		前枠FA補強桁B	
	4000	前枠FB			前枠FA補強桁B		前枠FA補強桁B	

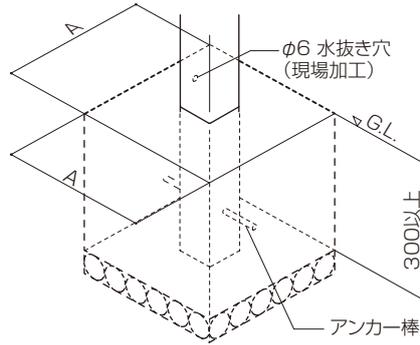
## ●R型屋根 前枠使い分け



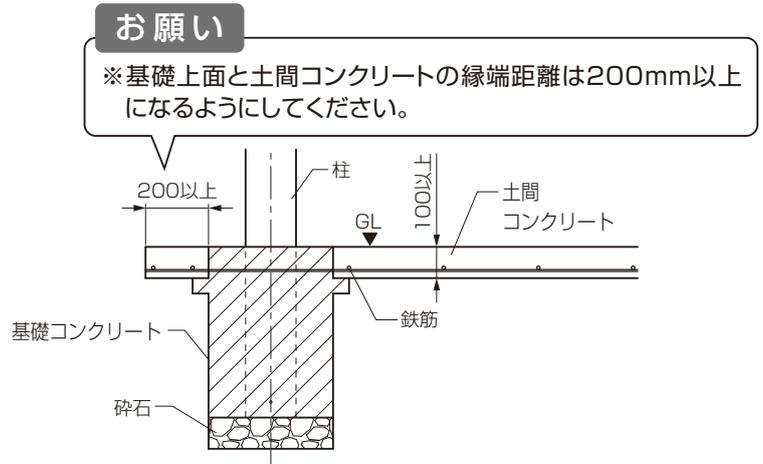
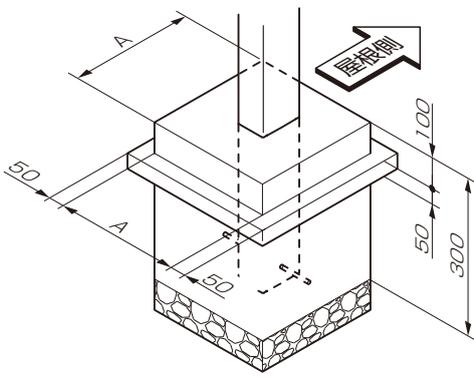
強度		900タイプ				
出幅(尺)		3	4	5	6	7
関東間	1.0間	前枠RA			前枠RB	
	1.5間	前枠RA			前枠RB	
	2.0間	前枠RA			前枠RA補強桁B	
	2.5間	前枠RB			前枠RA補強桁B	
メータイ	3.0間	前枠RA補強桁B			前枠RA補強桁B	
	2000	前枠RA			前枠RB	
	3000	前枠RA			前枠RB	
	4000	前枠RA			前枠RB	
5000	前枠RC			前枠RA補強桁B		

強度		1500タイプ				
出幅(尺)		3	4	5	6	7
関東間	1.0間	前枠RB			前枠RA補強桁B	
	1.5間	前枠RB			前枠RA補強桁B	
	2.0間	前枠RA補強桁B			前枠RA補強桁B	
	2.5間	前枠RA補強桁B			前枠RA補強桁B	
メータイ	2000	前枠RB			前枠RA補強桁B	
	3000	前枠RB			前枠RA補強桁B	
	4000	前枠RB			前枠RA補強桁B	

●基礎寸法図  
【独立基礎の場合】



【土間コンクリート併用基礎の場合】



■A寸法 900タイプ

	1.0間	2000	1.5間	3000	2.0間	4000	2.5間	5000	3.0間	連棟部
3R										□300
4R										
5R										□350
6R	□300									
7R										□500 (□300※)
8R										
9R										□500 (□300※)

※基礎寸法表( )内は土間コンクリート併用基礎寸法となります。

■A寸法 1500タイプ

	1.0間	2000	1.5間	3000	2.0間	4000	2.5間	連棟部
3R								□300
4R								□400
5R								□450
6R	□300							
7R								□500
8R								
9R								□500

# 取付け前準備

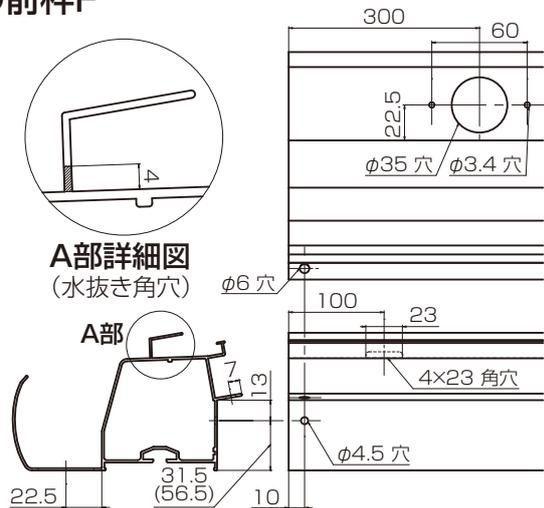
## 【切詰めが必要な場合】

現場サイズにより製品の切詰めが必要な場合、部材切断後に下記の端部加工をしておいてください。

※前枠の内観左側にラベル(商品名)が張ってあります。間口切詰めをする際にはラベルが残るように切詰めてください。

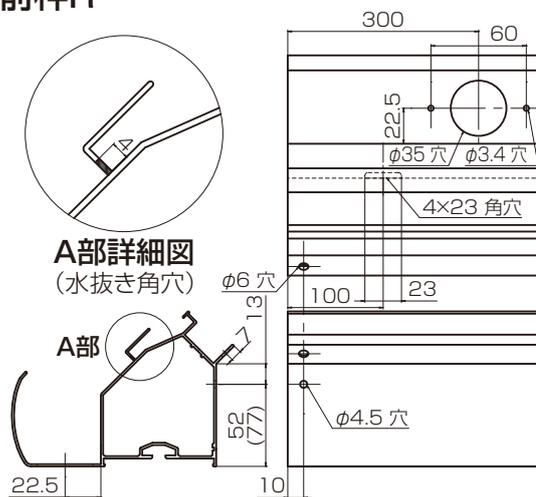
## ■間口切詰め

### ●前枠F



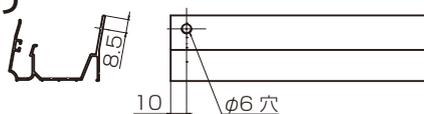
※( )内の寸法は前枠B・Cの場合

### ●前枠R

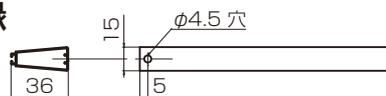


※( )内の寸法は前枠B・Cの場合

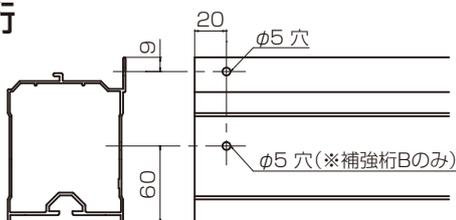
### ●垂木掛け



### ●野縁

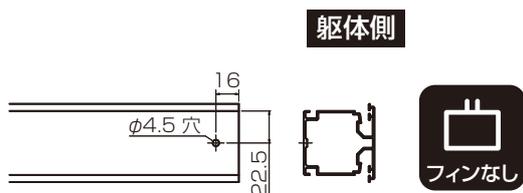


### ●補強桁



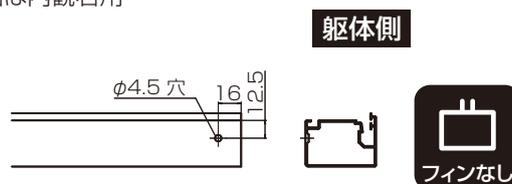
## ■出幅切詰め

### ●中間垂木 (F型 900タイプ 3~7尺)

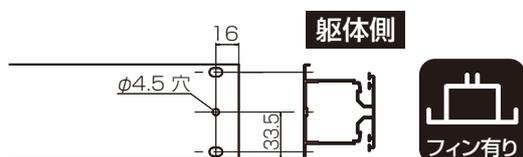


### ●端部垂木 (F型 900タイプ 3~7尺)

※本図は内観右用

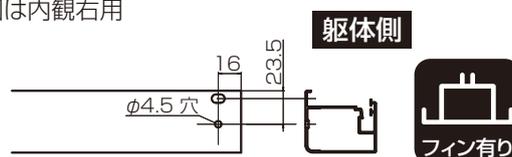


### ●中間垂木



### ●端部垂木

※本図は内観右用

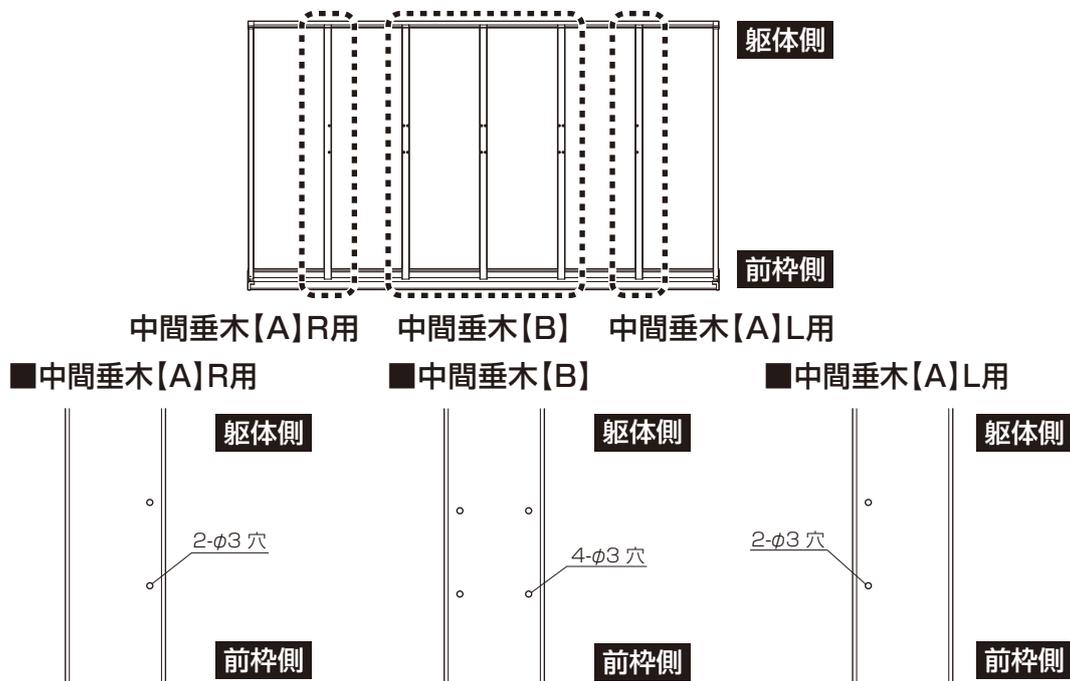


## [900タイプ6・7尺の場合]

900タイプ6・7尺はパネルにねじ止めする仕様です。事前に下記要領にて中間垂木への加工を行ってください。

### ・中間垂木への加工箇所確認

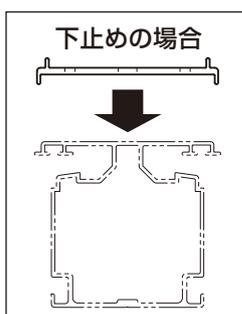
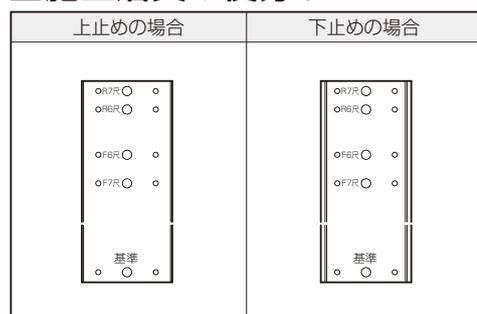
垂木の使用箇所により穴加工位置と数が異なります。下図の中間垂木【A～B】を参照し、対象垂木を確認してください。  
※出幅方向に切詰めた場合は屋根中央部に穴加工を行うようにしてください。



## ■中間垂木への加工

- ①中間垂木の躯体側端部よりA寸法の位置に印を付けてください。
- ②施工治具を中間垂木の上から形状が合うように置いてください。※施工治具には上止め側と下止め側があります。
- ③施工治具の【基準】の穴の中央と①で付けた印を重ねてください。
- ④【基準】と【出幅表示】横に空いているφ3の穴に合わせ、中間垂木にφ3穴加工してください。

## ■施工治具の使分け

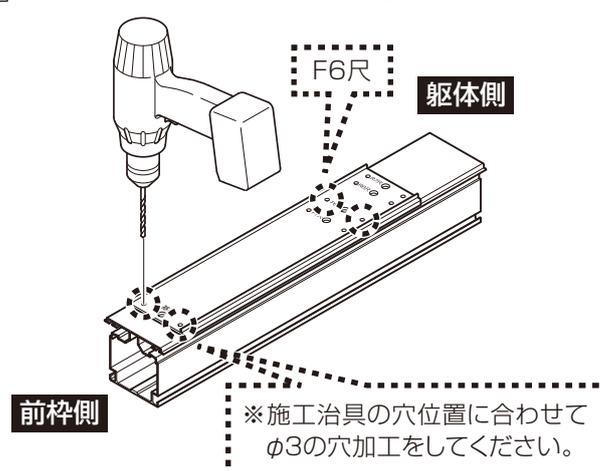
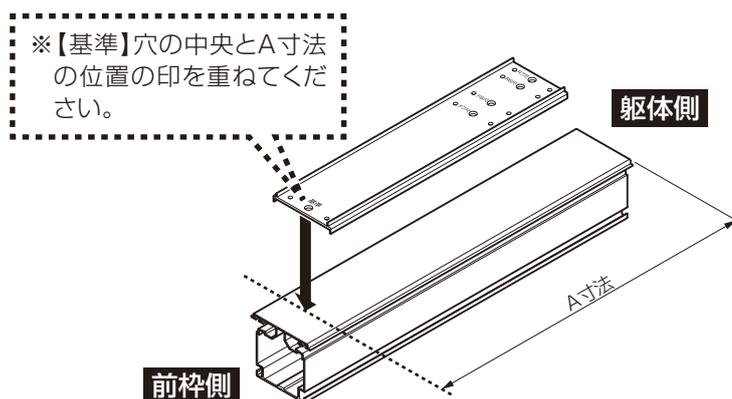


### 【A寸法】

	6尺	7尺
R型	726	879
F型	897	1049

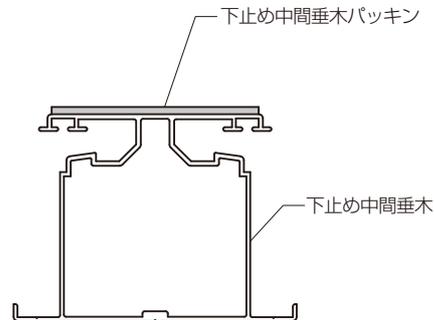
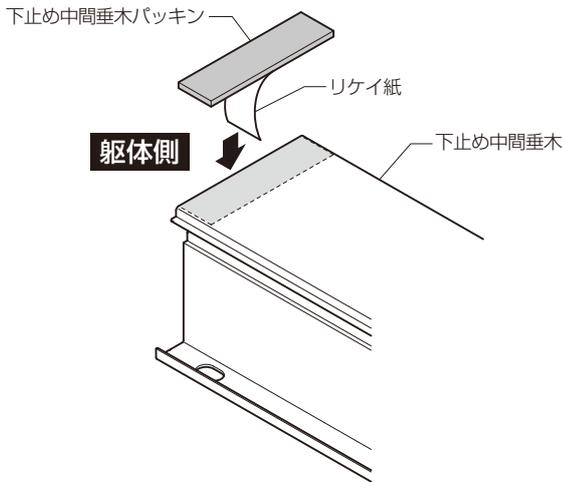
### ●例：F型6尺用中間垂木【B】の場合

図は垂木に施工治具を置いたときに見える面を示します。



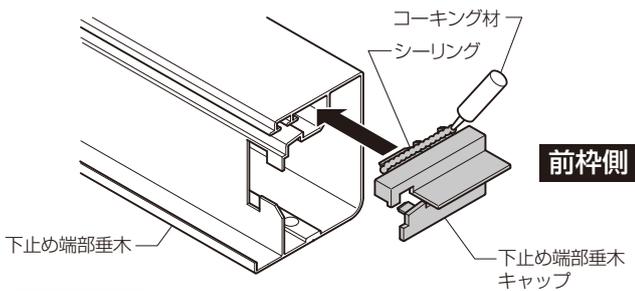
## 【下止め中間垂木パッキンの取付け】

・下止め中間垂木の躯体側端部に、下止め中間垂木パッキンを張り付けてください。



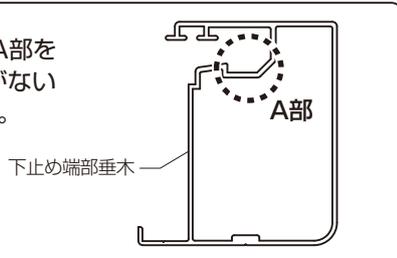
## 【下止め端部垂木キャップの取付け】

・下止め端部垂木の前枠側端部に、下止め端部垂木キャップを取付けてください。

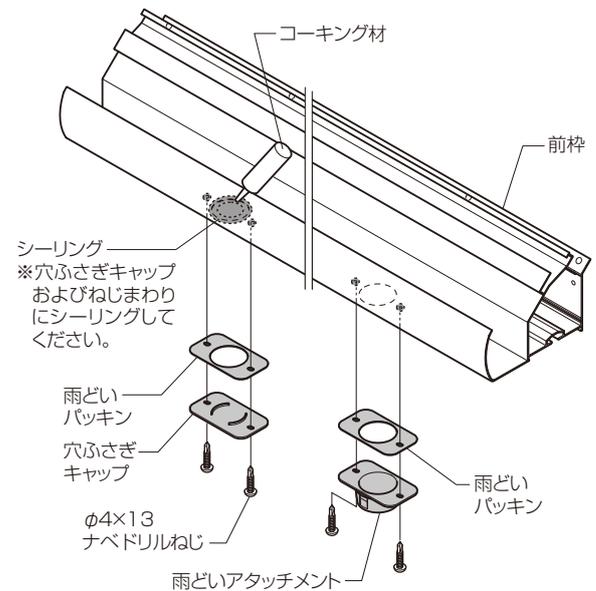


### ポイント

●取付けの際に右図A部をシーリングでふさがないようにしてください。



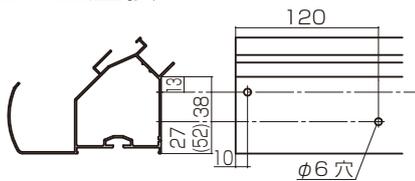
## 【雨どいアタッチメントー雨どいの取付け】



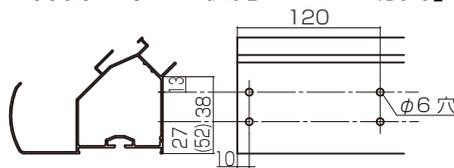
## 【連棟タイプの場合】

### ■前枠への加工

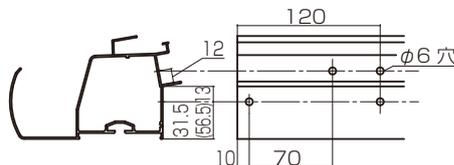
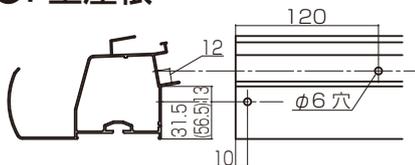
#### ●R型屋根



### 【連棟部に柱が取付かない場合】



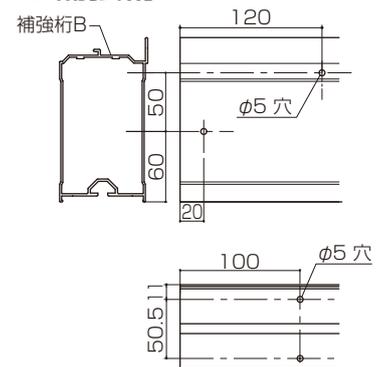
#### ●F型屋根



※ ( )内の寸法は前枠B・Cの場合

### ■補強桁への加工

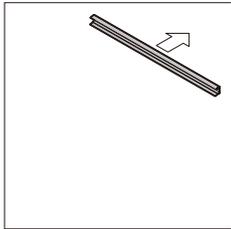
#### ●補強桁B



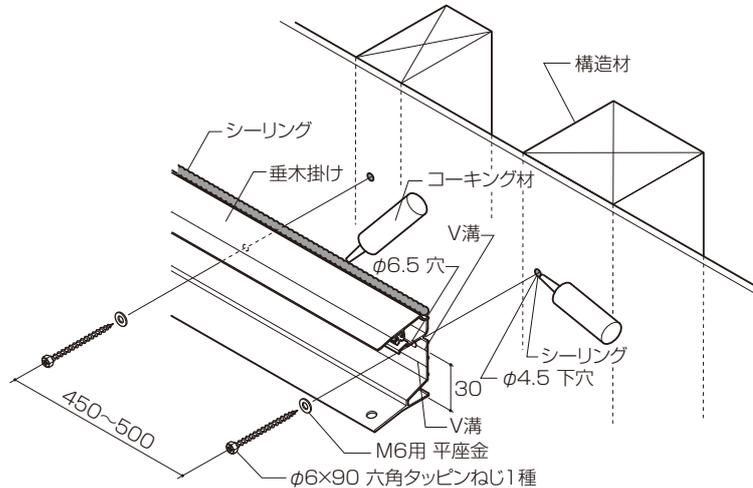
# 取付け順序

※本説明書はR型屋根(900タイプ 3~7尺)を基本とした説明になっています。  
特に注記がない場合は、F型屋根も同様の取付け方法となります。

## 1 垂木掛けの取付け

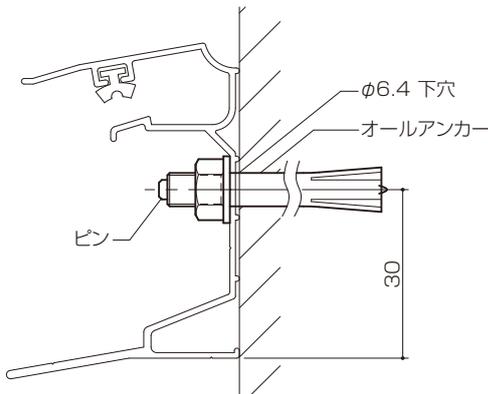


●躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。



### 【RC構造の場合】

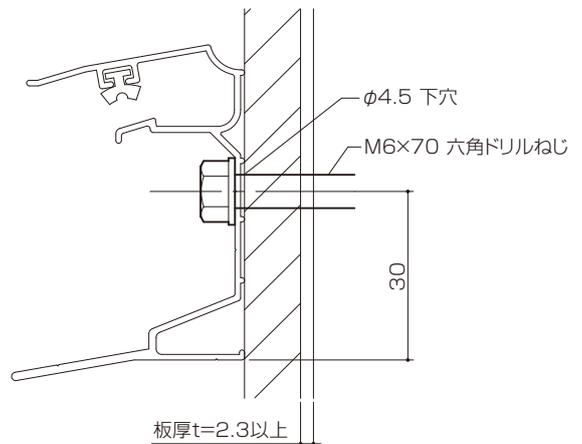
●φ6.4mmの下穴をあけ、切粉を除去し、取付けてください。



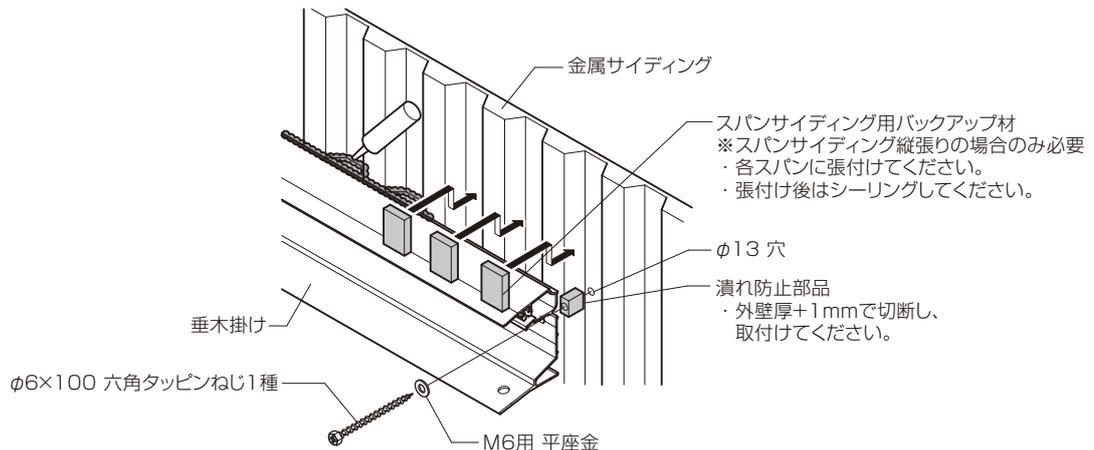
※同梱の袋ナットを使用する場合、埋め込み深さを調整し、ピンを切断して取付けてください。

### 【軽量鉄骨構造の場合】

●鉄骨の板厚が2.3mm以上あることを確認し、取付けてください。  
●締付けの際、インパクトドライバーを使用しないでください。



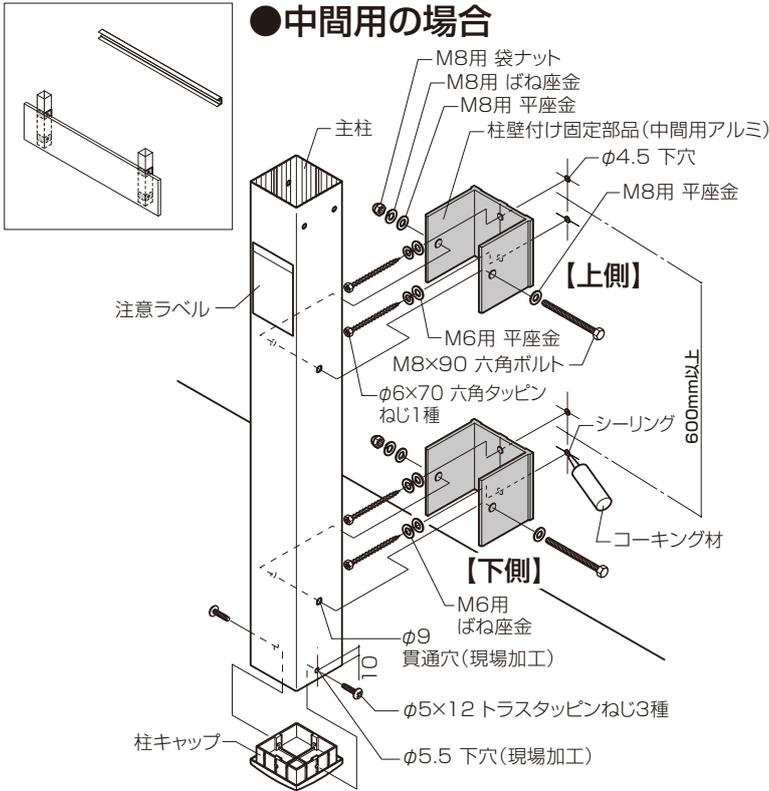
### 【金属サイディングへの取付け】



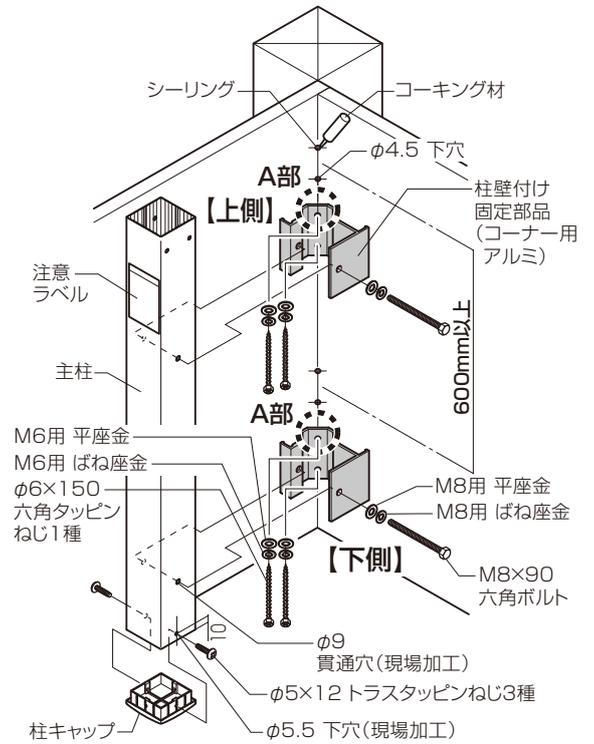
※固定ねじの締め込み過ぎにより、金属サイディングが潰れないようご注意ください。

## 2 柱の位置決め

### 【柱を造付けバルコニーで固定する場合】



### ●コーナー用の場合

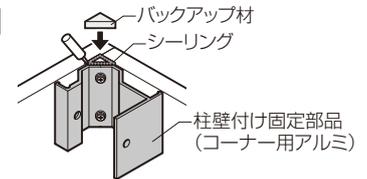


### お願い

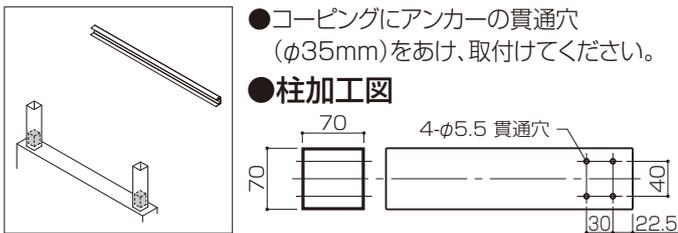
- ※注意ラベルが必ず建物側にくるように設置してください。
- ※固定部品の間は600mm以上あけてください。

注意ラベル

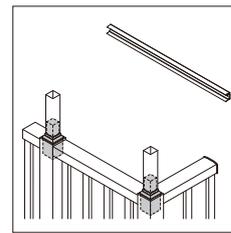
### ■A部詳細図



### 【コーピング納まりの場合】

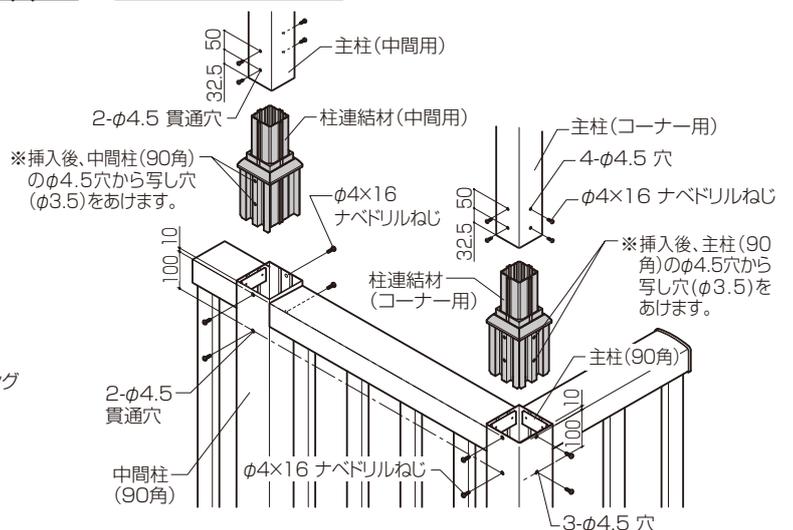
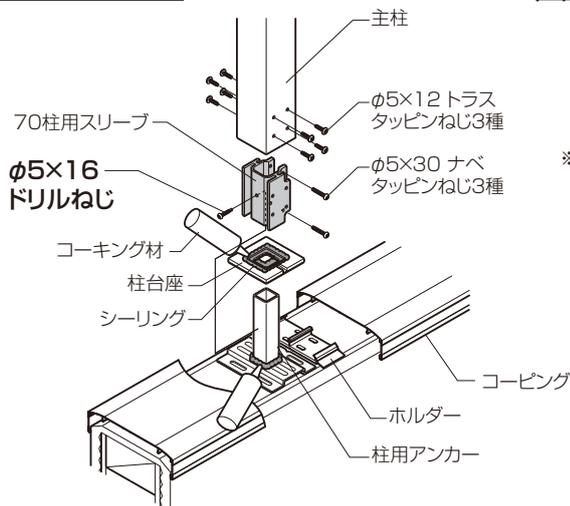


### 【柱90角タイプバルコニーに接続する場合】



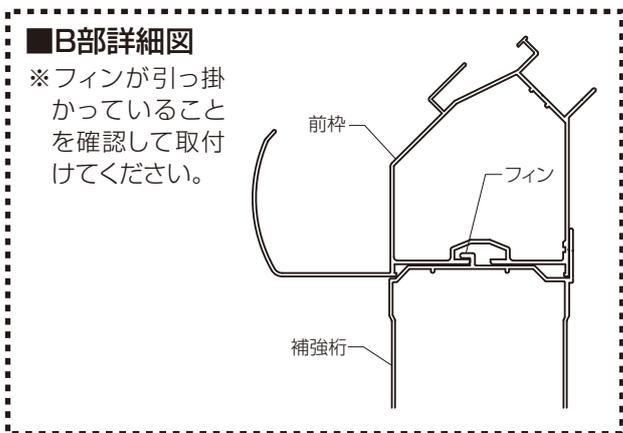
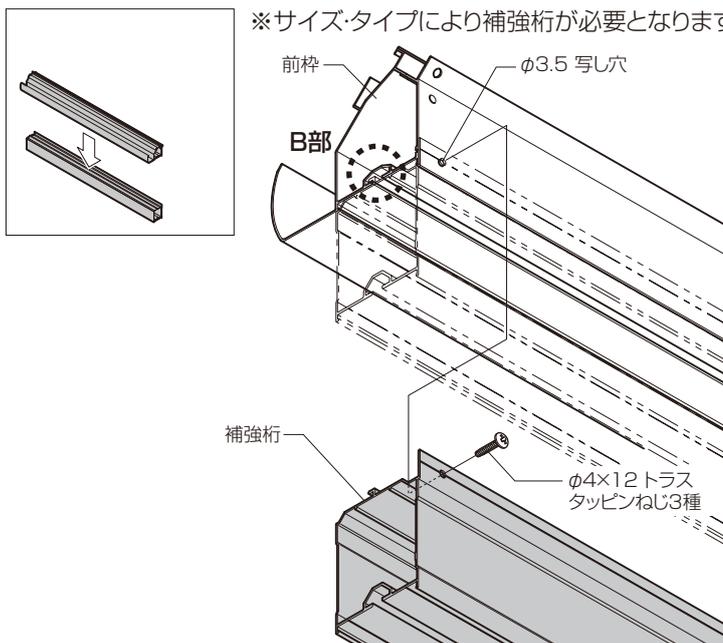
### お願い

- ※注意ラベルが必ず建物側にくるように設置してください。



### 3 前枠-補強桁の取付け

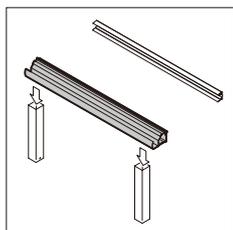
※サイズ・タイプにより補強桁が必要となります。(P14参照)



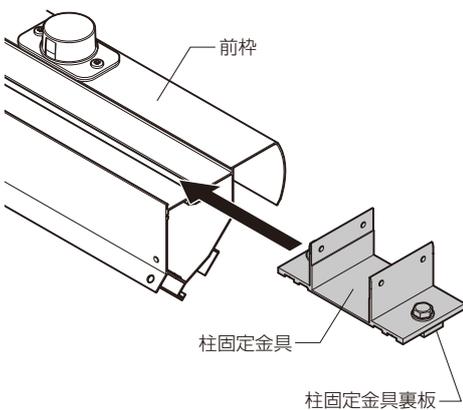
**ポイント**

●連棟タイプの場合、接続側から1本目のねじは、後からスリーブと共締めするため、取付けないでください。

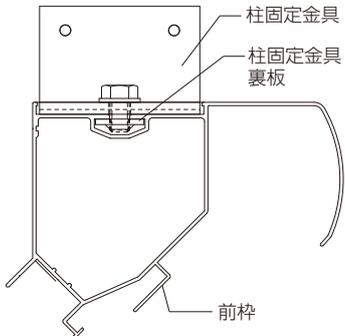
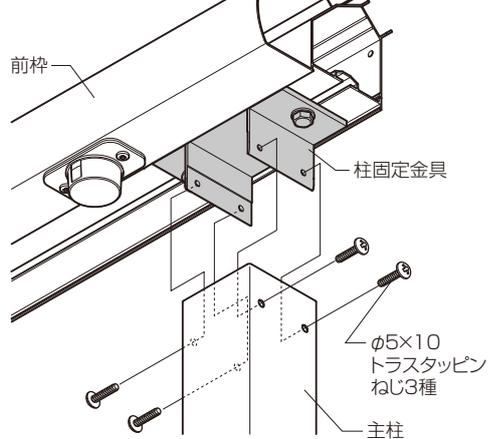
### 4 柱-前枠の取付け



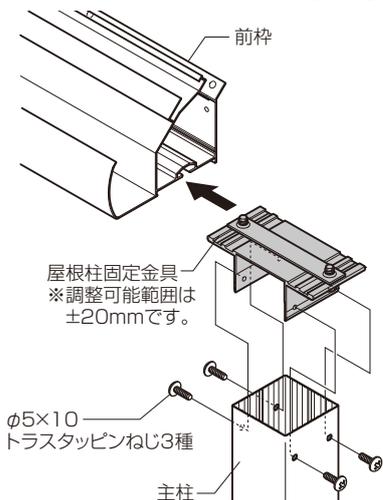
① 柱固定金具の取付け



② 柱の取付け

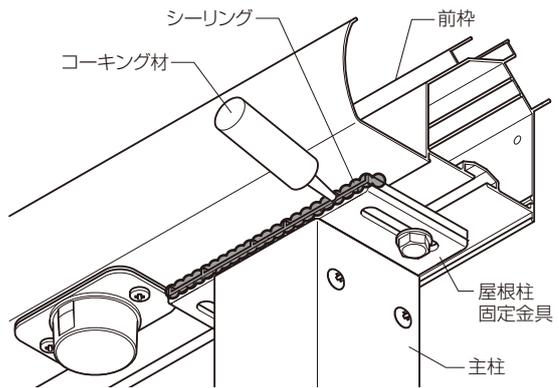


**【柱90角タイプバルコニーに接続する場合】**



**ポイント**

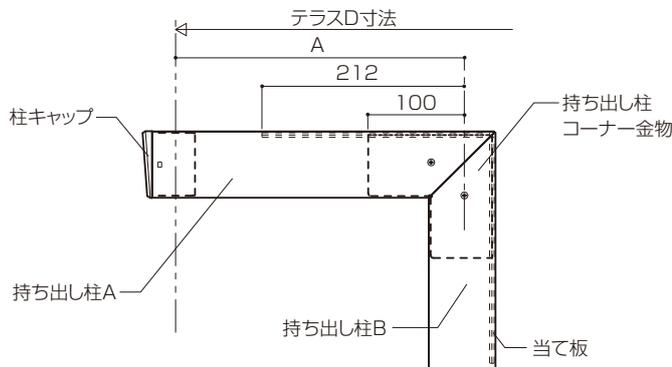
●柱取付け後、下図の接続部にシーリングしてください。



## 【持ち出し柱の場合】

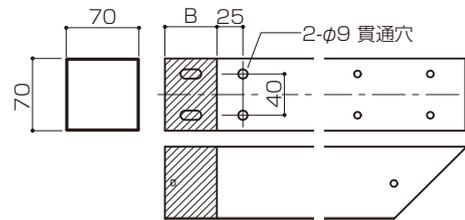
### <持ち出し柱の切詰め>

●下図を参照し、現場寸法に合わせて、切詰め加工してください。



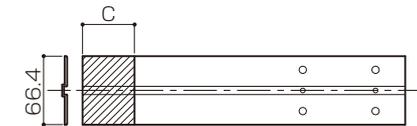
### ●持ち出し柱A

$$B=300-A(0 \leq B \leq 180)$$

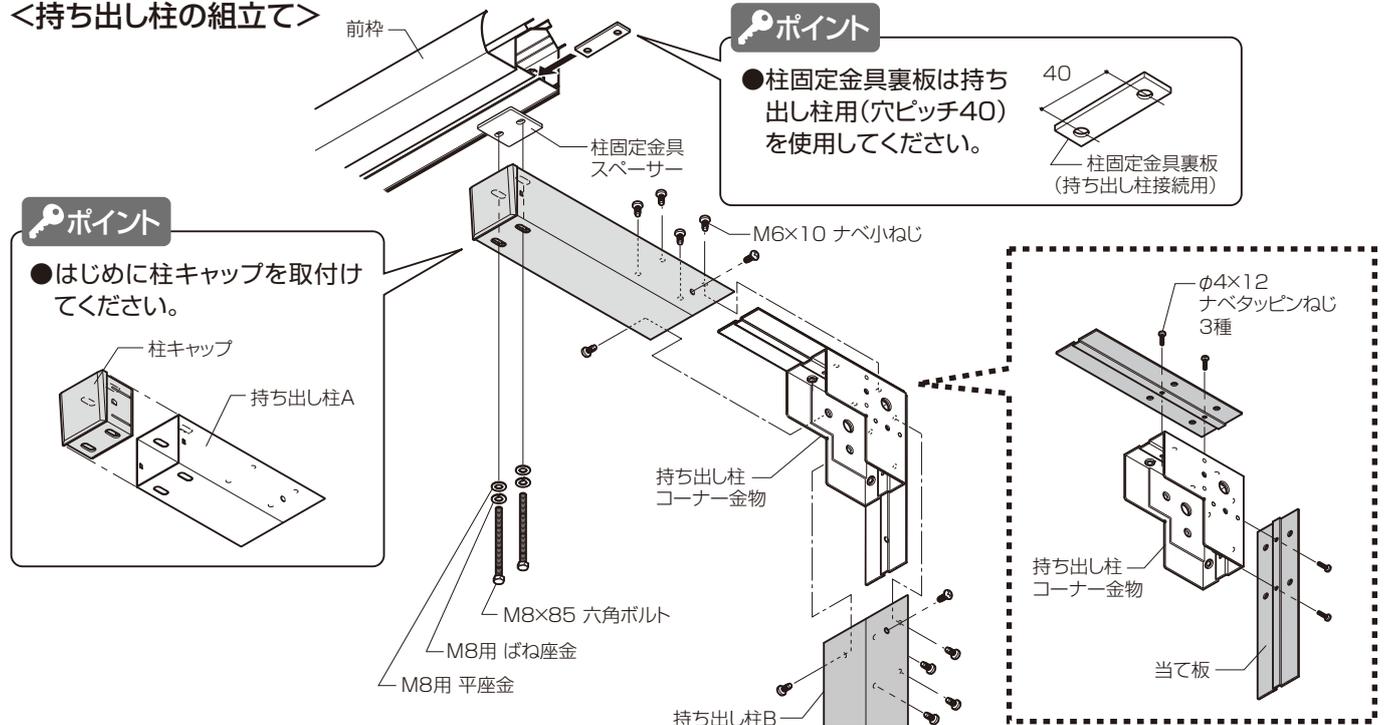


### ●当て板(持ち出し柱A側)

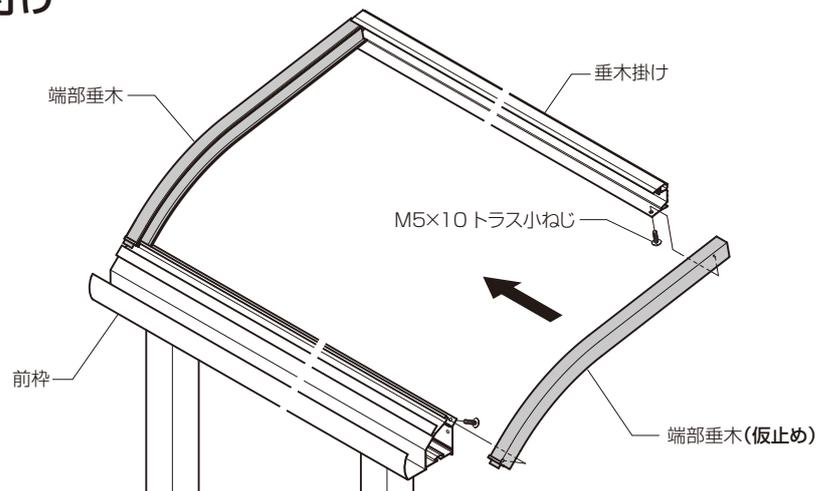
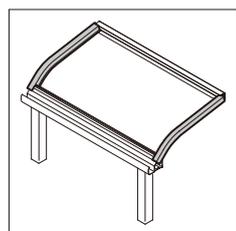
$$C=232-A(A \text{寸法が} 232 \text{以上の場合、切詰め不要})$$



### <持ち出し柱の組立て>

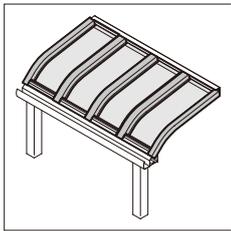


## 5 端部垂木の取付け

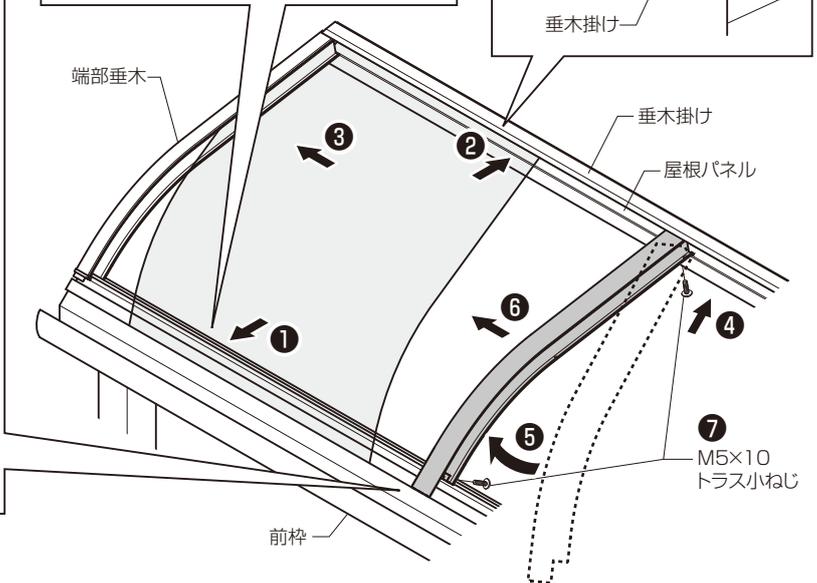
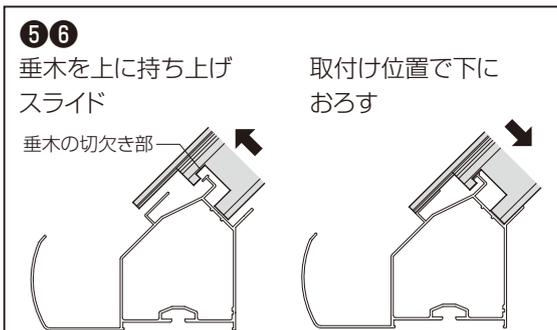
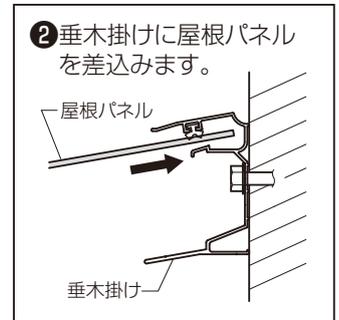
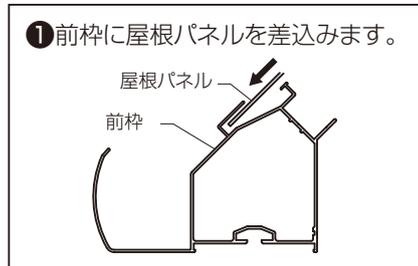


## 6 垂木・屋根パネル・後付ビードの取付け 【900タイプ6・7尺の場合】

※900タイプ6・7尺以外の場合は25～26ページを参照



※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。  
※取付け作業後、養生シートをはがしてください。

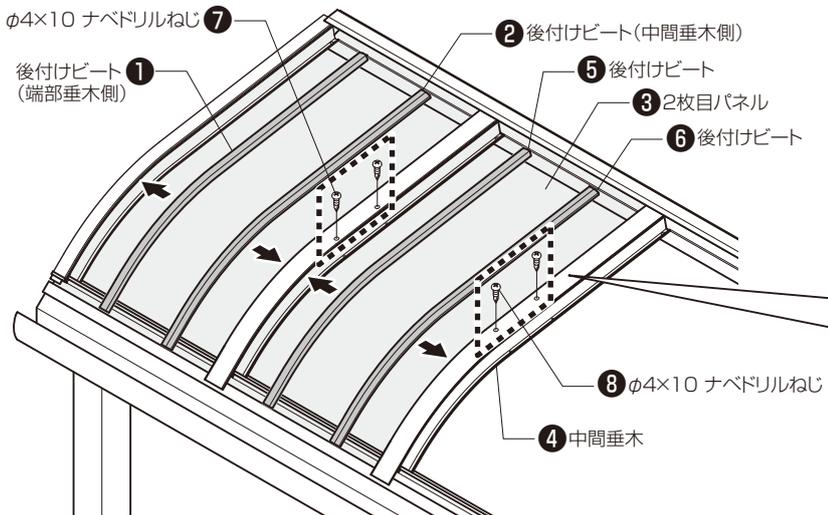
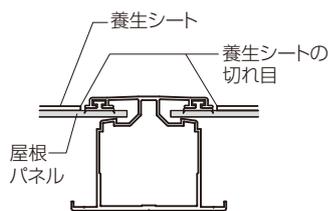
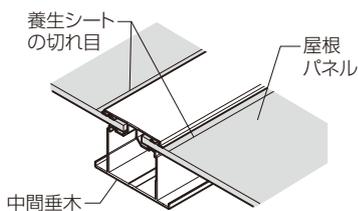


### お願い

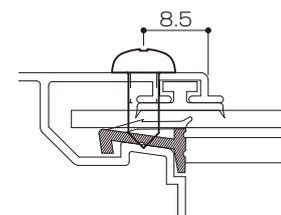
- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枿側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枿にしっかり掛けて取付けてください。

### ポイント

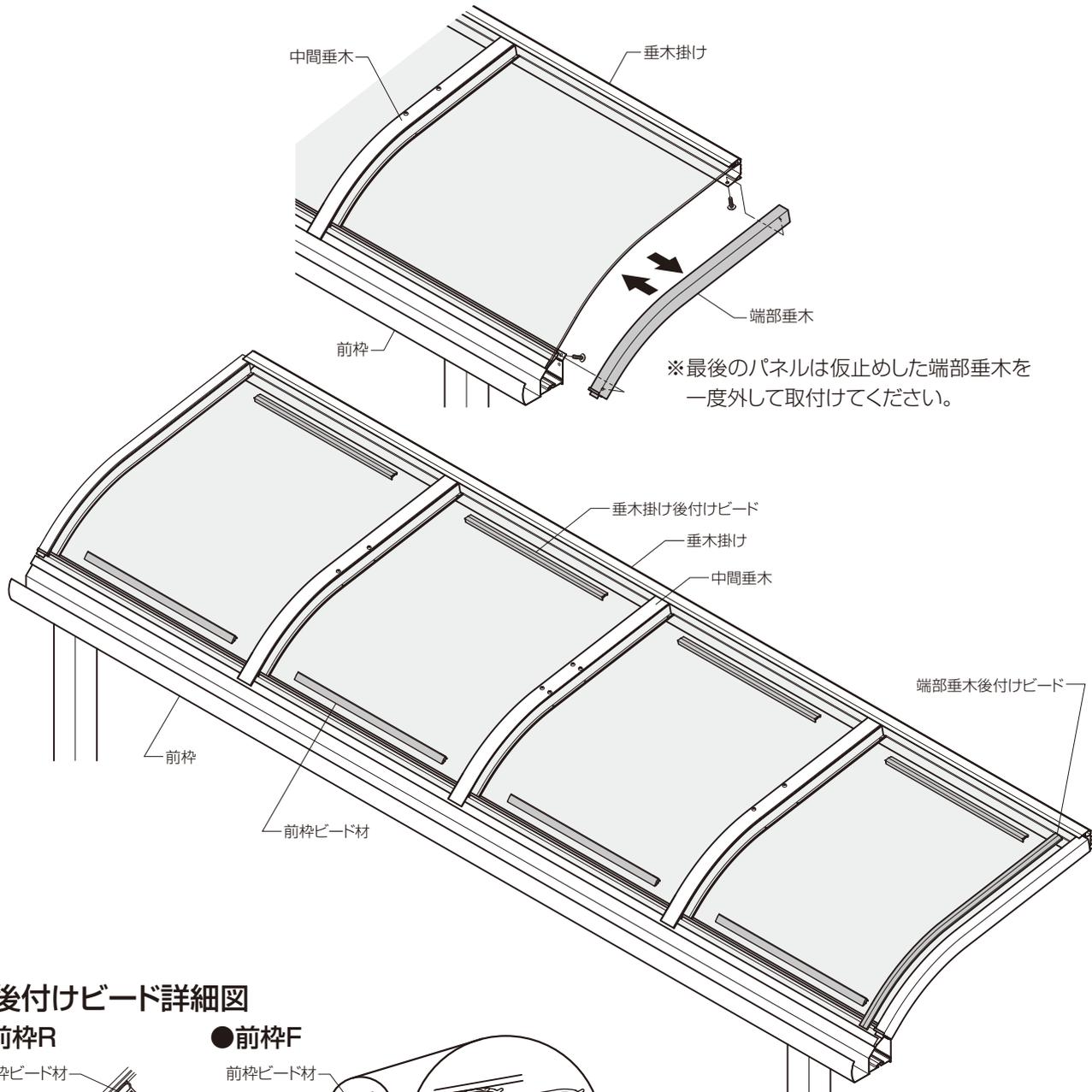
- 屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。
- 屋根パネルを必ず前枿に当たるまで引き寄せてください。



### ポイント



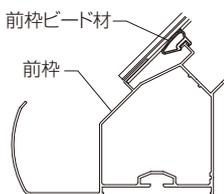
- ねじの浮きが無いよう締め込んでください。  
※ねじの締め込みすぎにご注意ください。
- φ4×10なべドリルねじによるパネル固定は屋根パネルを1枚取付けることに行ってください。



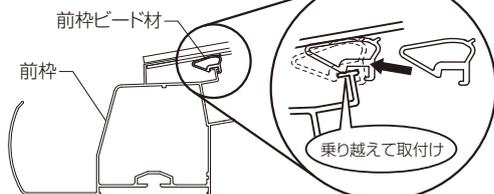
※最後のパネルは仮止めた端部垂木を一度外して取付けてください。

## ■後付けビード詳細図

### ●前枠R



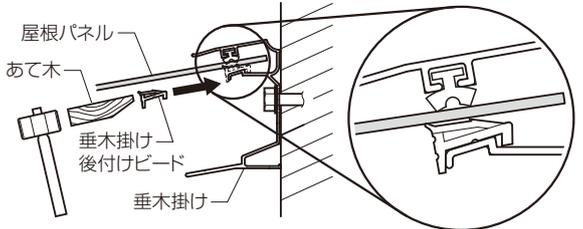
### ●前枠F



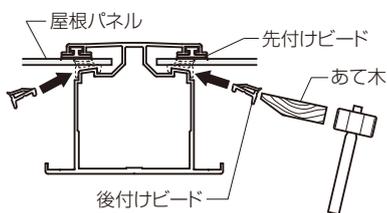
### 🔑ポイント

●前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

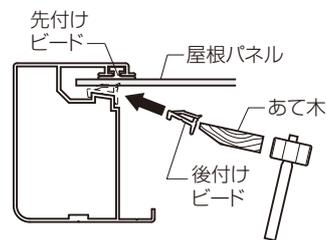
### ●垂木掛け



### ●中間垂木

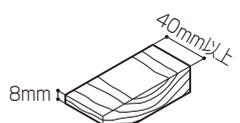


### ●端部垂木



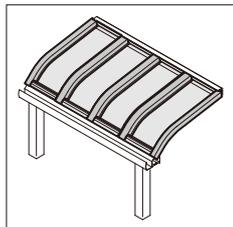
### 🔑ポイント

- 後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。
- 叩き込んだ後に、均等に後付けビードが挿入されているか確認してください。
- ビード取付けの際は叩き込みすぎに注意してください。ヒビが入る恐れがあります(強く叩き込まないでください)。

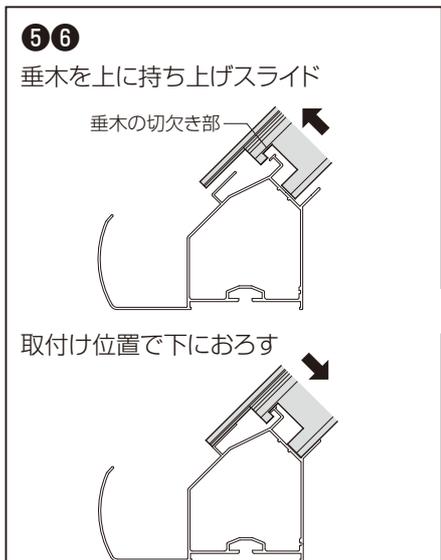
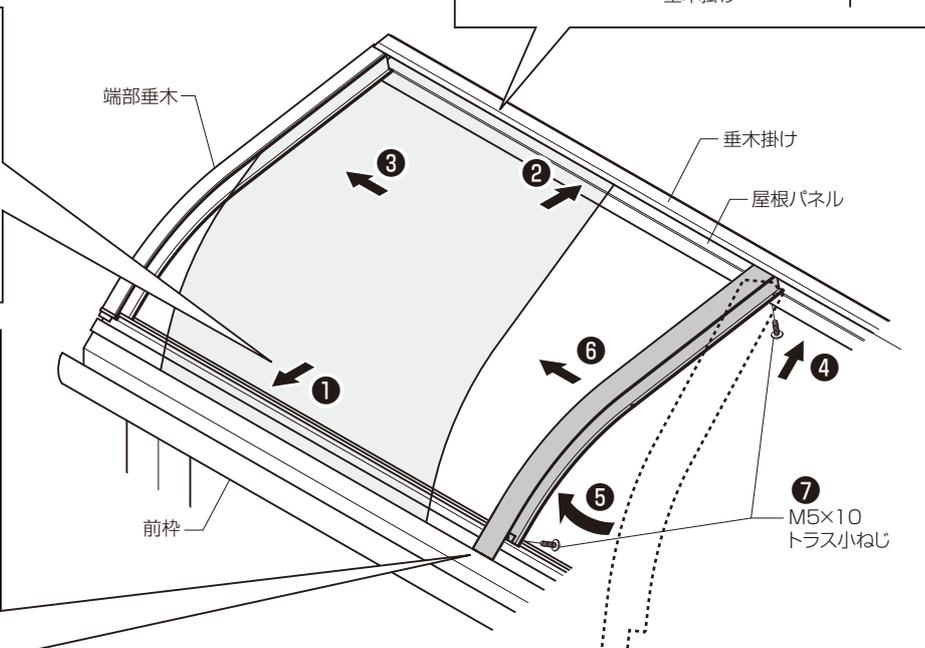
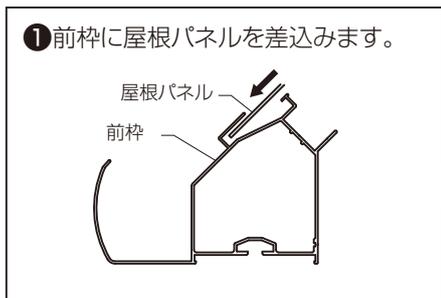
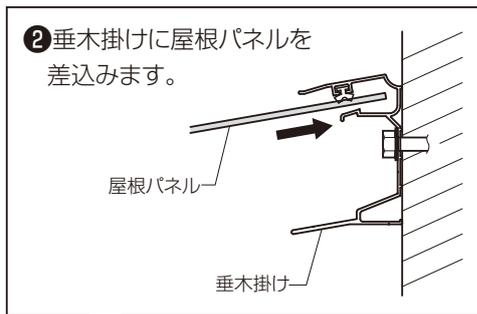


## 【900タイプ6・7尺以外の場合】

※900タイプ 6・7尺の場合は23～24ページを参照

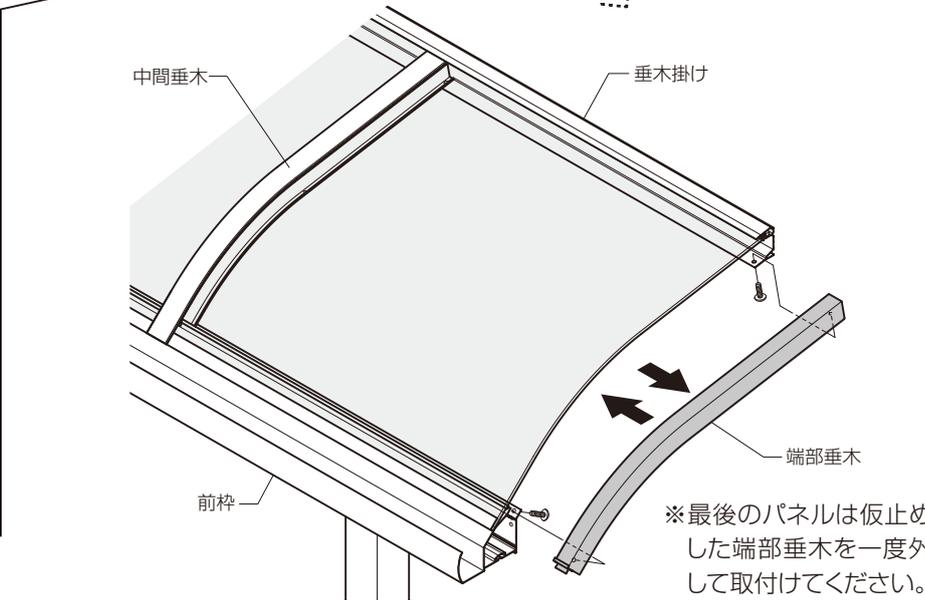


※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。  
※取付け作業後、養生シートをはがしてください。



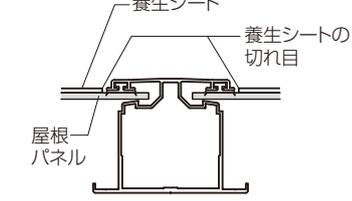
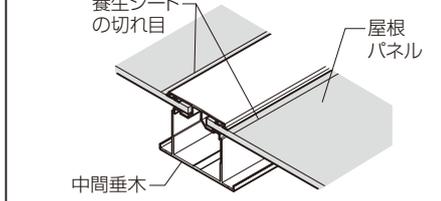
**お願い**

- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。



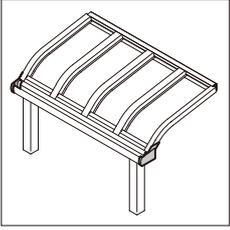
### ポイント

●屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。 ●屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。

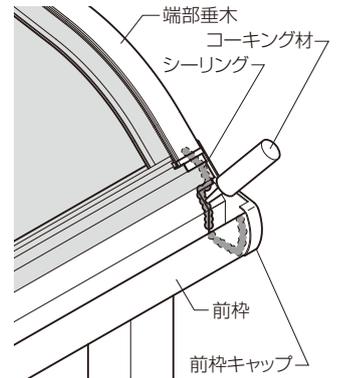
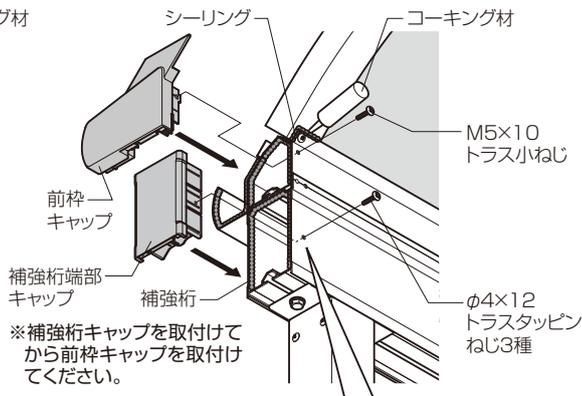
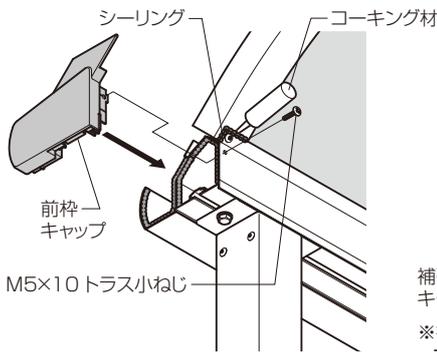
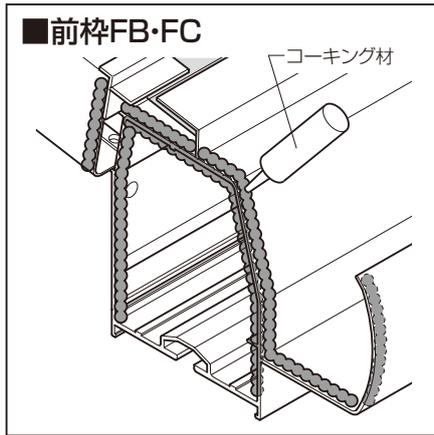
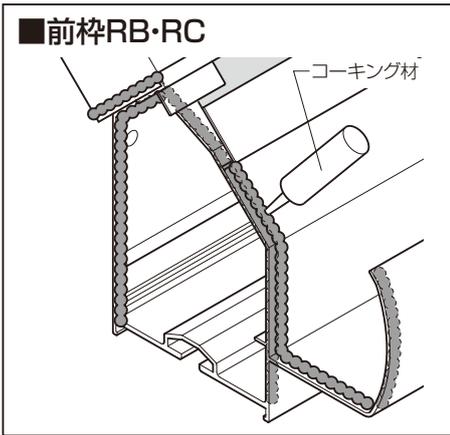
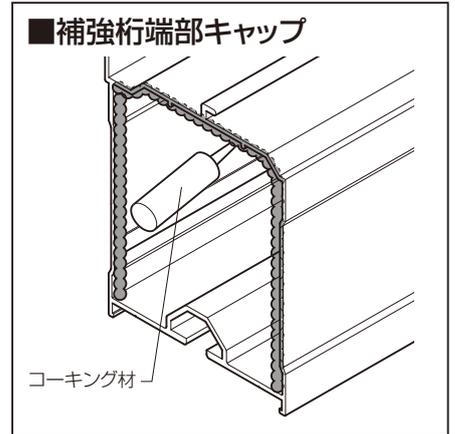
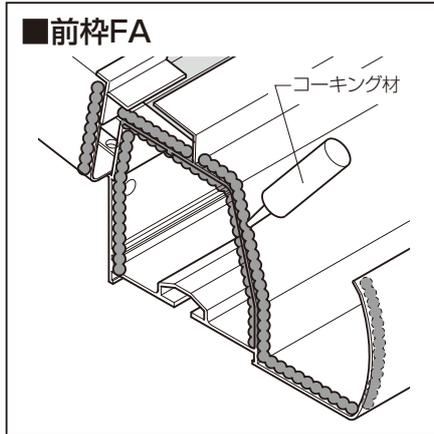
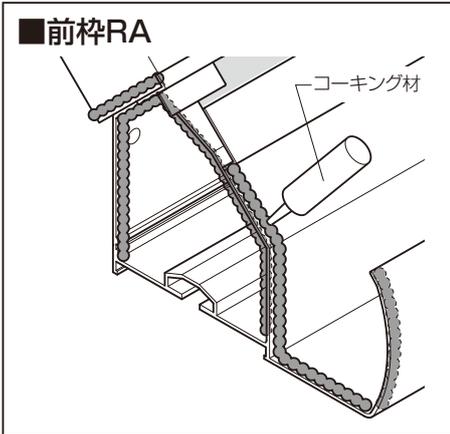




## 8 前枠キャップの取付け

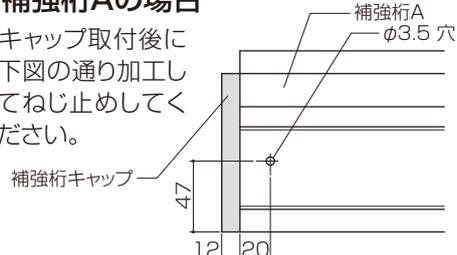


●前枠、端部垂木にシーリングをした後、キャップを取付けます。  
キャップ取付け後、さらに樋内部にシーリングしてください。

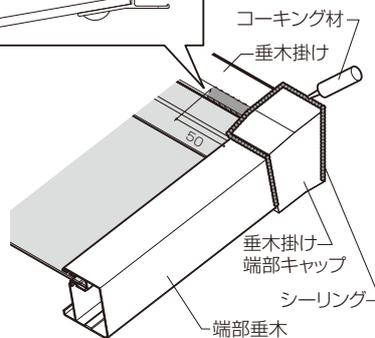
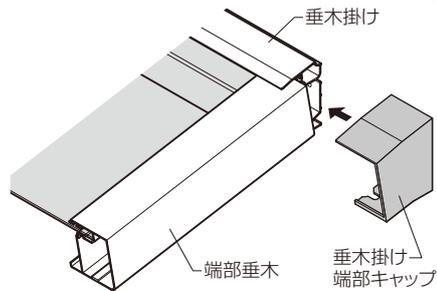
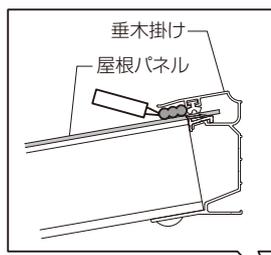
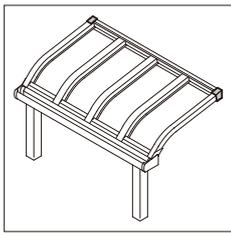


### ■補強桁Aの場合

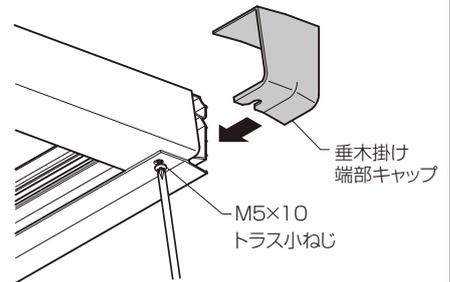
※キャップ取付後に下図の通り加工してねじ止めしてください。



## 9 垂木掛け端部キャップの取付け

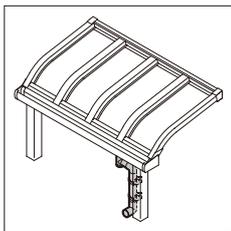


### ポイント



- 端部垂木と垂木掛けの取付けねじを一度ゆるめてください。
- 垂木掛け端部キャップ取付け後、ねじを締め直してください。

## 10 雨どいの取付け



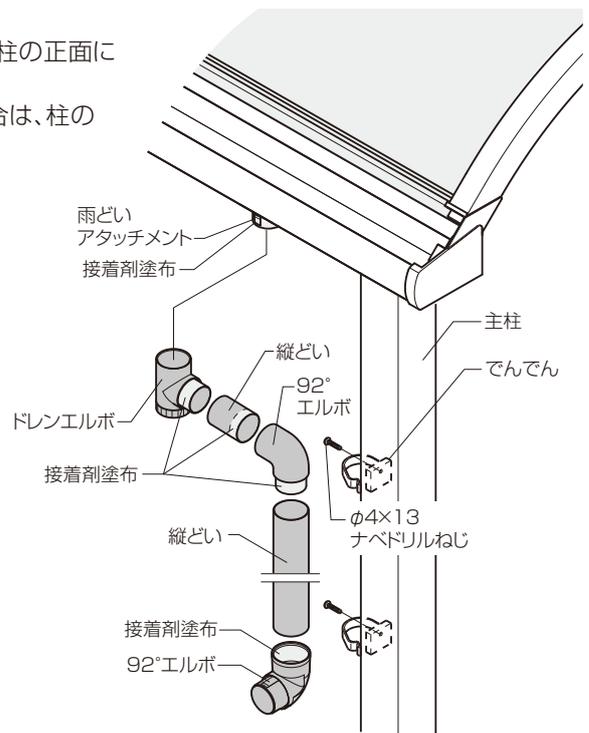
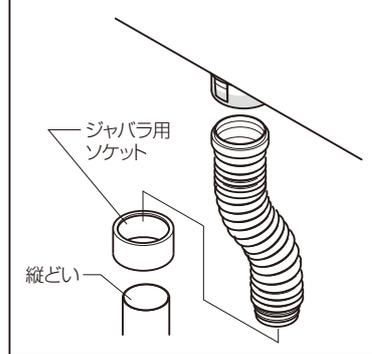
※テラス、柱90角バルコニー接続の場合は、柱の正面に縦どいを取付けます。

※前面スクリーン(オプション)を取付ける場合は、柱の側面に縦どいを取付けてください。

### ポイント

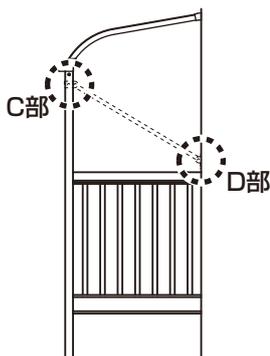
- 樋は必ず事前に取付け確認を行ったあとに接着してください。

※柱移動によりドレンエルボが使用できない場合はジャバラを使用してください。

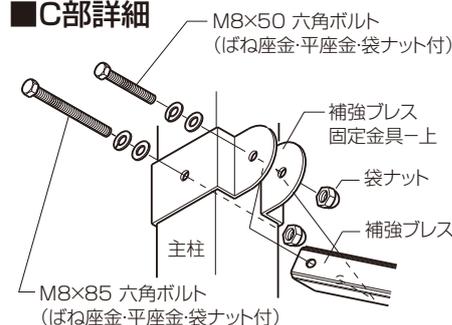


## 補強プレスの取付け

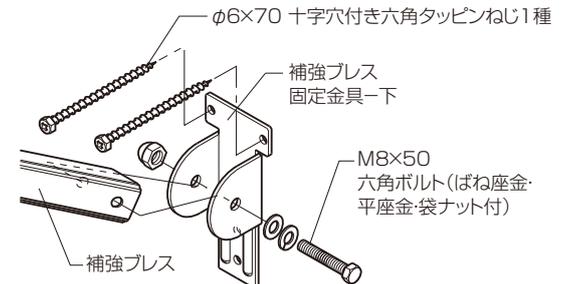
● 高い建物のそばや周りに障害物が少ないなどで、直接強い風が吹くような場所では補強プレスで製品の補強をしてください。



### C部詳細



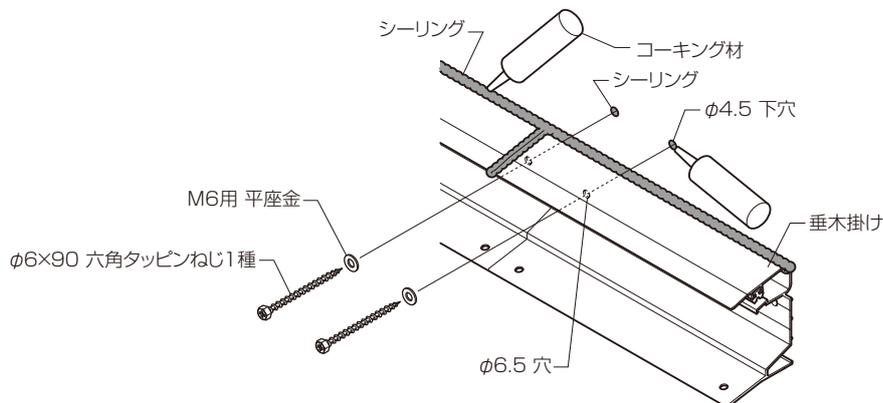
### D部詳細



# 連棟タイプの場合

## 1 垂木掛けの取付け

● 躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。



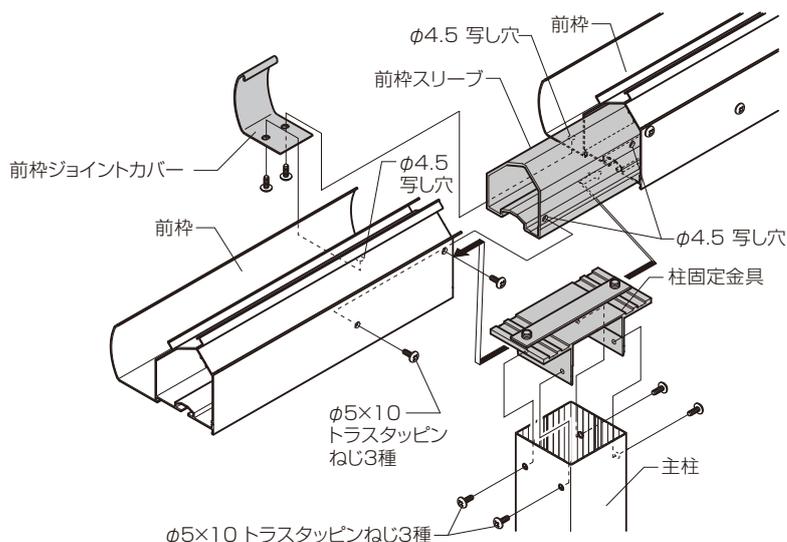
## 2 前枠・補強桁連結部の組立て

※ 部材の加工についてはP18を参照してください。

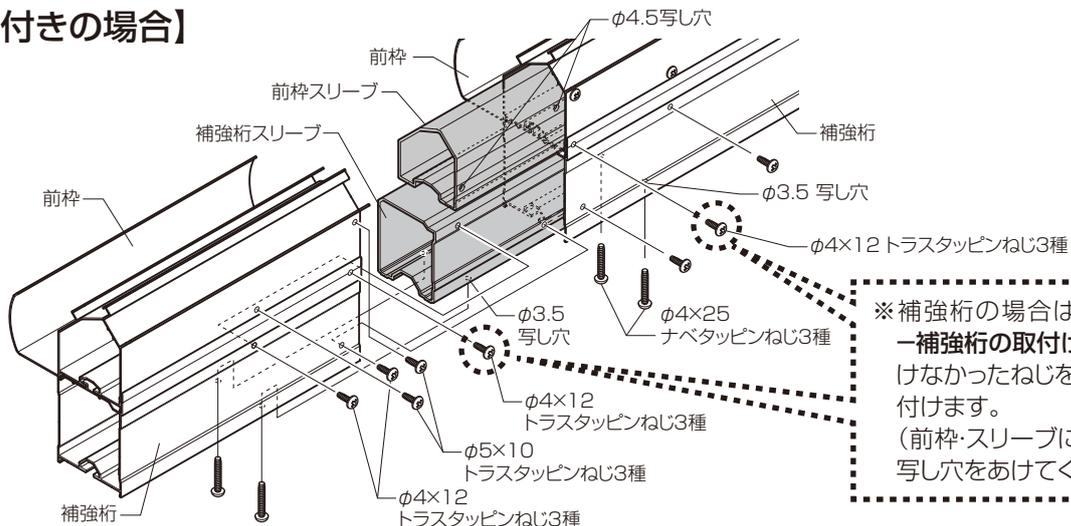
### 前枠

#### ポイント

- 組立て前にシーリングする箇所があります。あらかじめシーリング箇所(P31)を確認してください。
- 前面スクリーンすき間ふさぎ材を取付ける場合は、前枠ジョイントカバーは取付けないでください。



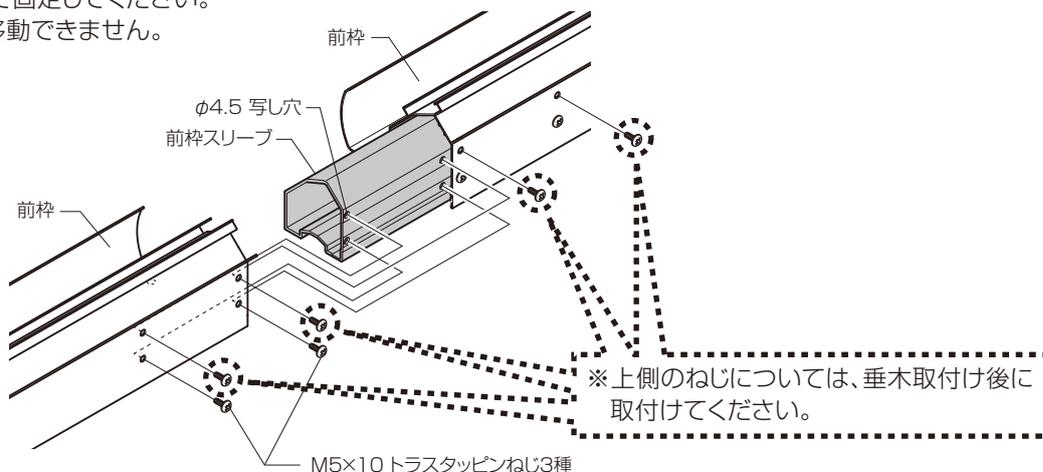
### 【補強桁付きの場合】



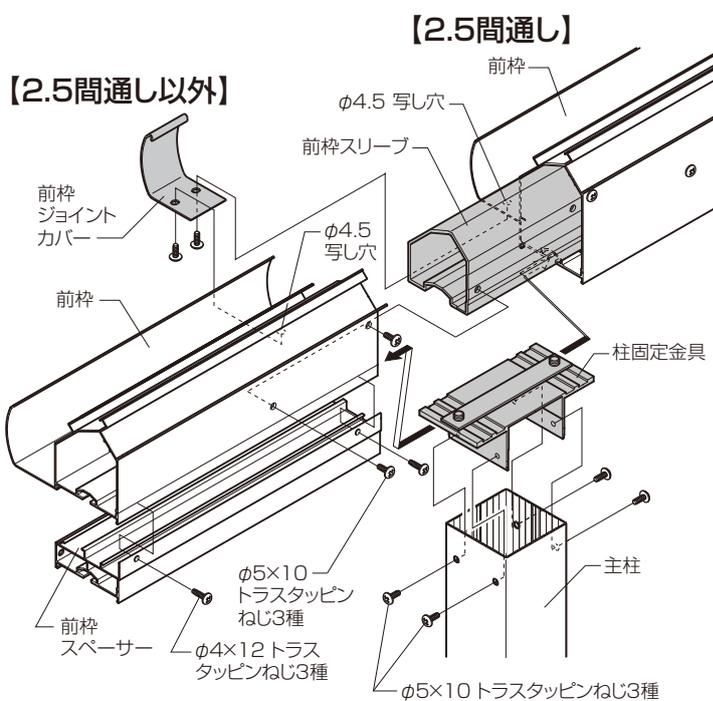
※ 補強桁の場合は「3 前枠ー補強桁の取付け」で取付けなかったねじをここで取付けます。  
(前枠・スリーブにφ3.5の写し穴をあけてください)

## 【連棟部に柱が取付かない場合】

- 前枠スリーブをねじ8本で固定してください。
- 補強桁付きの場合は柱移動できません。



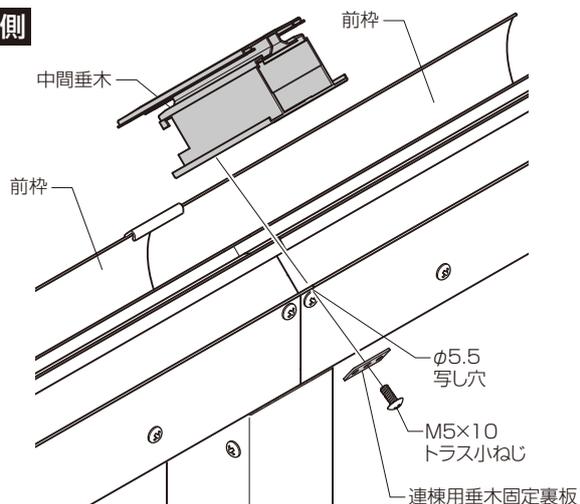
## 【前枠スペーサー付きの場合】



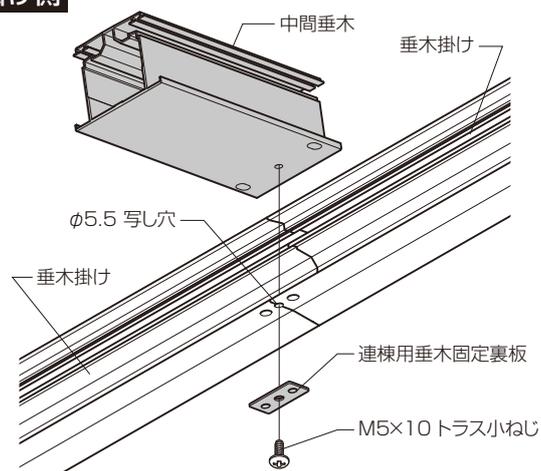
## ■中間垂木

- 裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。

### 前枠側



### 垂木掛け側

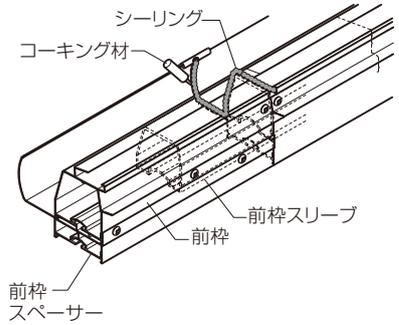
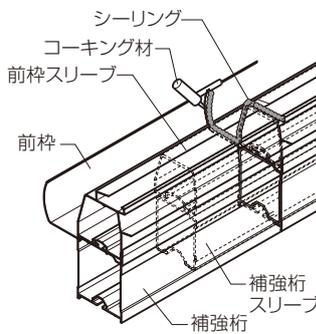
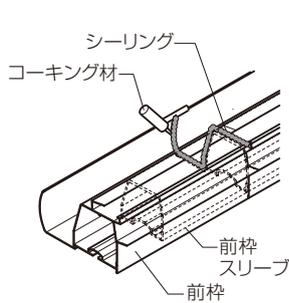
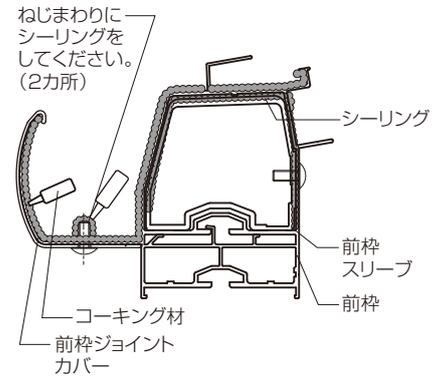
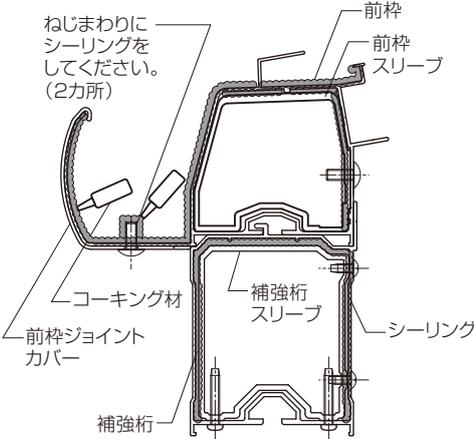
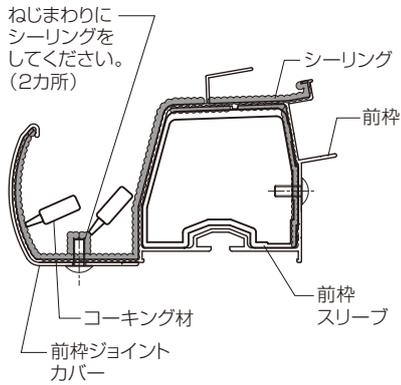


# ■ジョイント部シーリング箇所

## ●F型屋根

### 【補強桁付きの場合】

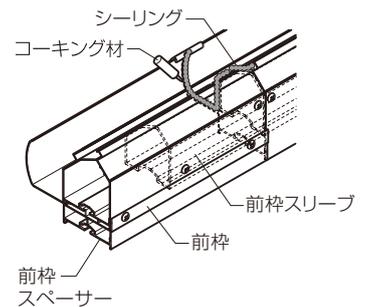
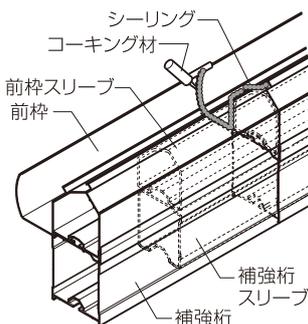
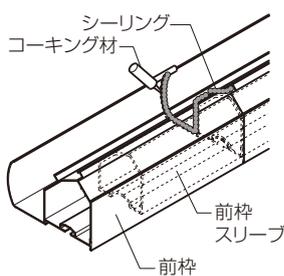
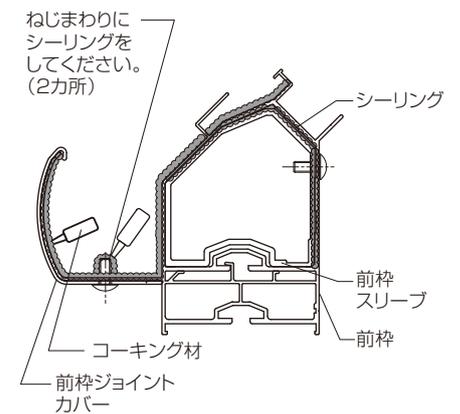
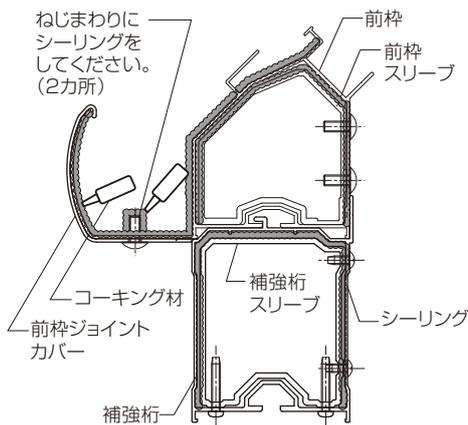
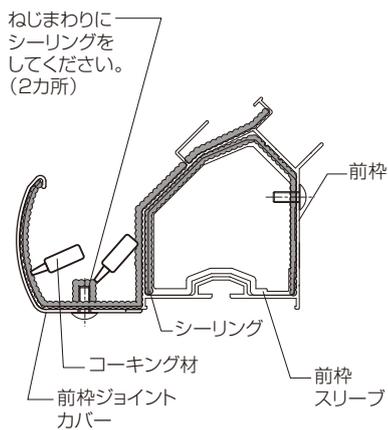
### 【前枠スペーサー付きの場合】



## ●R型屋根

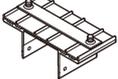
### 【補強桁付きの場合】

### 【前枠スペーサー付きの場合】



# 梱包明細表

## ●柱セット

名 称	略 図	員 数													
		主 柱						中 間 柱							
		テラス用		造り付け屋根用		バルコニー接続用		テラス用		造り付け屋根用		バルコニー接続用		前面スクリーン用	
標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺		
主柱		2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
柱固定金具		2	2	2	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
屋根柱固定金具		-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	1	1	-	-
雨樋でんでんスペーサー(10mm)		-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	2	2	-	-
縦樋(L=2200)	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
縦樋(L=2450)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
縦樋(L=3100)	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
アンカー棒	-	2	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1
でんでん用スペーサー取付説明書	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
φ4×25トラスタッピンねじ3種	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	2	2	-	-
φ5×10トラスタッピンねじ3種(D=11.8)	-	8	8	8	8	8	8	4	4	4	4	4	4	4	4
取扱説明書	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
取付説明書(バルコニー接続用)	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-

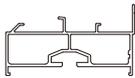
## ●造り付け屋根取付け部品セット

名 称	略 図	員 数		
		中間用		コーナー用
		1本用	2本用	1本用
柱壁付け固定部品(中間用アルミ)		2	4	-
柱壁付け固定部品(コーナー用アルミ)		-	-	2
柱キャップ		1	2	1
バックアップ材		-	-	2
M8×90 六角ボルト	-	2	4	2
M8用 平座金	-	4	8	2
M8用 ばね座金	-	2	4	2
M8用 袋ナット	-	2	4	-
φ6×70 六角タッピンねじ1種	-	4	8	-
φ5×12 トラスタッピンねじ3種	-	2	4	2
M6用 平座金	-	4	8	4
M6用 ばね座金	-	4	8	4
φ6×150 六角タッピンねじ1種	-	-	-	4
取付け説明書	-	1	1	1

## ●バルコニー柱連結材セット

名 称	略 図	員 数			
		70柱接続		90柱接続	
		コーナー用	中間用	コーナー用	中間用
柱連結材(コーナー用)		2	-	-	-
柱連結材(中間用)		-	1	-	-
柱連結材(コーナー用)		-	-	2	-
柱連結材(中間用)		-	-	-	1
柱ジョイントカバー		2	1	-	-
φ5×15 ナベタッピンねじ2種	-	16	8	-	-
M4×10 丸皿小ねじ	-	4	2	-	-
M4×16 ナベドリルねじ	-	-	-	17	8

### ●前枠スペーサーセット

名 称	略 図	員数
前枠スペーサー		1
φ4×12トラスタッピンねじ3種	—	8

### ●桁Aセット

名 称	略 図	員 数					
		1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
補強桁A		1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンねじ3種	—	8	8	8	8	8	8

### ●桁Bセット

名 称	略 図	員 数								
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000
補強桁B		1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンねじ3種	—	8	8	8	10	10	8	8	8	10

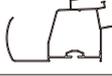
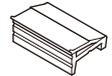
### ●野縁セット

名 称	略 図	員 数													
		4本入	5本入	6本入	7本入	8本入	9本入	10本入	12本入	14本入	16本入	18本入	20本入	22本入	
野縁		4	5	6	7	8	9	10	12	14	16	18	20	22	

### ●長さセット(900タイプ 3~6尺)

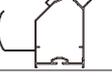
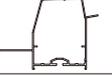
名 称	略 図	員 数																	
		R型屋根								F型屋根									
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000
前枠RA		1	1	1	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
前枠RB		—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
前枠RC		—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
前枠FA		—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—	1	1	1	1	—	
前枠FB		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	
前枠FC		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	
垂木掛けA		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
垂木掛け後付けビード材(L490)		4	6	7	9	11	5	6	8	10	4	6	7	9	11	5	6	8	10
前枠後付けビード材(L490)		4	6	7	9	11	5	6	8	10	4	6	7	9	11	5	6	8	10
縦どい(L1100)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●長さセット(900タイプ R7尺・F型 7~9尺)

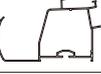
名 称	略 図	員 数																	
		R型屋根								F型屋根									
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000
前枠RA		-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠RB		1	1	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠FA		-	-	-	-	-	-	-	-	1※	1※	1※	1	1	1※	1※	1※	1	
前枠FB		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1※	1	1	1	-	
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
垂木掛け後付けビード材(L490)		4	6	7	9	11	5	6	8	10	4	6	7	9	11	5	6	8	10
前枠後付ビード材(L490)		4	6	7	9	11	5	6	8	10	4	6	7	9	11	5	6	8	10
縦どい(L1100)	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※は9尺タイプの場合

●長さセット(1500タイプ 3~6尺)

名 称	略 図	員 数													
		R型屋根						F型屋根							
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000
前枠RA		-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠RB		1	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
前枠FA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
前枠FB		-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	1	1
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け後付けビード材(L490)		4	6	7	9	5	6	8	4	6	7	9	5	6	8
前枠後付ビード材(L490)		4	6	7	9	5	6	8	4	6	7	9	5	6	8
縦どい(L1100)	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●長さセット(1500タイプ R7尺・F型7~9尺)

名 称	略 図	員 数											
		R型屋根						F型屋根					
		1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000	1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
前枠RA		1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
前枠FA		-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け後付けビード材(L490)		4	6	7	5	6	8	4	6	7	5	6	8
前枠後付ビード材(L490)		4	6	7	5	6	8	4	6	7	5	6	8
縦どい(L1100)	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

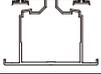
●中間垂木セット(900タイプ)(R型屋根)

名 称	略 図	員 数														
		3尺			4尺			5尺			6尺			7尺		
		2本入	3本入	4本入												
下止め中間垂木RA		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4
後付けビード		4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8

●中間垂木セット(900タイプ)(F型屋根)

名 称	略 図	員 数																				
		3尺			4尺			5尺			6尺			7尺			8尺			9尺		
		2本入	3本入	4本入																		
下止め中間垂木FA (F900タイプ 3~7尺)		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	-	-	-	-	-	-
下止め中間垂木F		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	2	3	4
後付けビード		4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8

●中間垂木セット(1500タイプ)(R型屋根)

名 称	略 図	員 数														
		3尺			4尺			5尺			6尺			7尺		
		2本入	3本入	4本入												
下止め中間垂木RA		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4
後付けビード		4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8

●中間垂木セット(1500タイプ)(F型屋根)

名 称	略 図	員 数																				
		3尺			4尺			5尺			6尺			7尺			8尺			9尺		
		2本入	3本入	4本入																		
下止め中間垂木F		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4
後付けビード		4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8

●端部垂木セット(900タイプ)

名 称	略 図	員 数											
		R型屋根					F型屋根						
		3R	4R	5R	6R	7R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R
下止め端部垂木R-右		1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
下止め端部垂木R-左		1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
下止め端部垂木FA-右 (F900タイプ 3~7R)		-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-
下止め端部垂木FA-左 (F900タイプ 3~7R)		-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-
下止め端部垂木F-右		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
下止め端部垂木F-左		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
後付けビード		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

●端部垂木セット(1500タイプ)

名 称	略 図	員 数											
		R型屋根					F型屋根						
		3R	4R	5R	6R	7R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R
下止め端部垂木R-右		1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
下止め端部垂木R-左		1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
下止め端部垂木F-右		-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木F-左		-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1
後付けビード		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

●桁連結材セット

名 称	略 図	員 数	
		補強桁A	補強桁B
補強桁Aスリーブ		1	-
補強桁Bスリーブ		-	1
φ4×12 トラストッピンねじ3種	-	4	4
φ4×25 トラストッピンねじ3種	-	4	4

●前枠連結材セット

名 称	略 図	員 数	
		R型屋根	F型屋根
前枠Rスリーブ		1	-
前枠Fスリーブ		-	1
前枠ジョイントカバー		1	1
連棟用垂木固定裏板		2	2
φ5×10 トラストッピンねじ3種	-	10	10

●組立部品セット(R型屋根用)(3~7尺)(900タイプ)

名 称	略 図	員 数													
		1.0間 2000			1.5間 3000			2.0間 4000			2.5間 5000			3.0間	
		3~5尺	6尺	7尺	3~5尺	6・7尺									
垂木掛け端部キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠RAキャップ-左		1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-	1	1	1
前枠RAキャップ-右		1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-	1	1	1
前枠RBキャップ-左		-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-
前枠RBキャップ-右		-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-
下止め端部垂木キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
補強桁B・C端部キャップ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2
中間垂木用穴開け治具		-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
雨樋アタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
下止め中間垂木パッキン		4	4	4	5	5	5	7	7	7	9	9	9	10	10
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90六角タッピン1種	-	6	6	6	8	8	8	10	10	10	12	12	12	14	14
M6用 平座金	-	6	6	6	8	8	8	10	10	10	12	12	12	14	14
φ4×10ナベドリル (900タイプ 6・7尺)	-	-	13	13	-	17	17	-	26	26	-	35	35	-	39
φ4×13ナベドリル	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10トラス小ネジ(D=10.6)	-	15	15	15	17	17	17	21	21	21	26	26	26	28	28
取付説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●組立部品セット(R型屋根用)(3~7尺)(1500タイプ)

名 称	略 図	員 数										
		1.0間 2000			1.5間 3000			2.0間 4000			2.5間	
		3・4尺	5・6尺	7尺	3・4尺	5・6尺	7尺	3・4尺	5・6尺	7尺	3・4尺	5・6尺
垂木掛け端部キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠RAキャップ-左		-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	1
前枠RAキャップ-右		-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	1
前枠RBキャップ-左		1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-
前枠RBキャップ-右		1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-
下止め端部垂木キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
補強桁B・C端部キャップ		-	-	2	-	-	2	-	-	2	2	2
雨樋アタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
下止め中間垂木パッキン		4	4	4	5	5	5	7	7	7	8	8
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90六角タッピン1種	-	6	6	6	8	8	8	10	10	10	11	11
M6用 平座金	-	6	6	6	8	8	8	10	10	10	11	11
φ4×13ナベドリル	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10トラス小ネジ(D=10.6)	-	26	37	37	30	43	43	39	57	57	43	63
取付説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●組立部品セット(F型屋根用)(3~9尺)(900タイプ)

名 称	略 図	員 数																						
		1.0間 2000					1.5間 3000					2.0間 4000					2.5間 5000					3.0間		
		3~5 尺	6尺	7尺	8尺	9尺	3~5 尺	6尺	7尺	8尺	9尺	3~5 尺	6尺	7尺	8尺	9尺	3~5 尺	6尺	7尺	8尺	9尺	3~5 尺	6~7 尺	8~9 尺
垂木掛け端部キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FAキャップ-左		-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1
前枠FAキャップ-右		-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1
前枠FBキャップ-左		1	1	-	-	1	1	1	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	1	1	1	1	1	1
前枠FBキャップ-右		1	1	-	-	1	1	1	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
補強桁A端部キャップ		-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
補強桁B・C端部キャップ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	2
中間垂木用穴開け治具		-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-
雨樋アタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
下止め中間垂木パッキン		4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	7	7	7	7	7	9	9	9	9	9	10	10	10
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90六角タッピン1種	-	6	6	6	6	6	8	8	8	8	8	10	10	10	10	10	12	12	12	12	12	14	14	14
M6用 平座金	-	6	6	6	6	6	8	8	8	8	8	10	10	10	10	10	12	12	12	12	12	14	14	14
φ4×10ナベドリル	-	-	13	13	-	-	-	17	17	-	-	-	26	26	-	-	-	35	35	-	-	-	39	-
φ4×13ナベドリル	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10トラス小ネジ(D=10.6)	-	15	15	15	37	37	17	17	17	43	43	21	21	21	57	57	26	26	26	70	90	28	28	76
取付説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●組立部品セット(F型屋根用)(3~9尺)(1500タイプ)

名 称	略 図	員 数										
		1.0間 2000			1.5間 3000			2.0間 4000			2.5間	
		3・4尺	5・6尺	7~9尺	3・4尺	5・6尺	7~9尺	3・4尺	5・6尺	7~9尺	3・4尺	5・6尺
垂木掛け端部キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠FAキャップ-左		1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-
前枠FAキャップ-右		1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-
前枠FBキャップ-左		-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	1
前枠FBキャップ-右		-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	1
下止め端部垂木キャップ-左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップ-右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
補強桁B・C端部キャップ		-	-	2	-	-	2	-	-	2	2	2
雨樋アタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
下止め中間垂木パッキン		4	4	4	5	5	5	7	7	7	8	8
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90六角タッピン1種	-	6	6	6	8	8	8	10	10	10	11	11
M6用 平座金	-	6	6	6	8	8	8	10	10	10	11	11
φ4×13ナベドリル	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10トラス小ネジ(D=10.6)	-	26	37	37	30	43	43	39	57	57	43	63
取付説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

### ●組立部品セット(連棟用)R3~7尺・F3~9尺

名 称	略 図	員 数														
		900タイプ									1500タイプ					
		1.0間 2000			1.5間 3000			2.0間 4000			1.0間 2000		1.5間 3000		2.0間 4000	
3~5尺	6・7尺	8・9尺	3~5尺	6・7尺	8・9尺	3~5尺	6・7尺	8・9尺	3~6尺	7~9尺	3~6尺	7~9尺	3~6尺	7~9尺		
雨樋アタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
下止め中間垂木パッキン		5	5	5	6	6	6	8	8	8	5	5	6	6	8	8
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90六角タッピン1種	-	6	6	6	8	8	8	10	10	10	6	6	8	8	10	10
M6用 平座金	-	6	6	6	8	8	8	10	10	10	6	6	8	8	10	10
φ4×10ナベドリル	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
φ4×13ナベドリル	-	-	21	-	-	26	-	-	35	-	-	-	-	-	-	-
M5×10トラス小ネジ(D=10.6)	-	10	10	32	13	13	39	17	17	52	32	42	39	51	52	68

### ●屋根パネルセット(オプション)R3~7尺・F3~9尺

名 称	略 図	員 数																								
		2尺			3尺			4尺			5尺			6尺			7尺			8尺			9尺			
		2枚入	3枚入	4枚入	1枚入	2枚入	3枚入	4枚入																		
ポリカパネル2尺	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポリカパネル3尺	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポリカパネル4尺	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポリカパネル5尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポリカパネル6尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1※	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポリカパネル7尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-	-	-	-
ポリカパネル8尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	-	-	-
ポリカパネル9尺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4

※ R 型屋根のみの設定

### ●縦どいセット

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		標準	長尺			標準	長尺			標準	長尺
縦どい(L=3100)		1	1	穴ふさぎキャップ		1	1	ドレンエルボ		1	1
縦どい(L=1100)		-	1	雨どいパッキン		2	2	でんでん		3	4
雨どいアタッチメント		1	1	92°エルボ		2	2	接着剤	-	1	1
								φ4×13 ナベドリルねじ	-	7	8

### ●ジャバラセット

名 称	略 図	員 数
ジャバラ(L=600)		1
ジャバラ用ソケット		1
取付け説明書	-	1

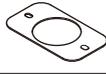
### ●92°エルボセット

名 称	略 図	員 数
92°エルボ		2
接着剤	-	2

●雨どいアタッチメントセット

名 称	略 図	員数
雨どいアタッチメント		1
雨どいパッキン		1
φ4×13 ナベドリルねじ	—	2

●穴ふさぎセット

名 称	略 図	員数
穴ふさぎキャップ		1
雨どいパッキン		1
φ4×13 ナベドリルねじ	—	2

●でんでんセット

名 称	略 図	員数
でんでん		3
φ4×14 トラストタッピンねじ3種	—	3

●ドレンエルボセット

名 称	略 図	員数
ドレンエルボ		1

●でんでんスペーサーセット

名 称	略 図	員数
でんでん用スペーサー		8
φ4×90 ナベタッピンねじ1種	—	4
取付け説明書	—	1

●持ち出し柱セット

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		1本入	2本入			1本入	2本入			1本入	2本入
持ち出し柱A		1	2	柱取付けキャップ		1	2	当て板		2	4
持ち出し柱B		1	2	アンカー棒		1	2	M8×85 六角ボルト	—	2	4
持ち出し柱コーナー金物		1	2	柱固定金具スペーサー		1	2	M6×10 ナベ小ねじ	—	12	24
								φ4×12 ナベタッピンねじ3種	—	4	8

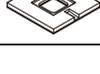
●持ち出し柱取付け部品セット

名 称	略 図	員数	名 称	略 図	員数
柱固定金具裏板 (BS接続用)		1	柱固定金具スペーサー		1
柱固定金具裏板 (持ち出し柱接続用)		1	M8×30 六角ボルト	—	2
			M8×90 六角ボルト	—	2

●柱用アンカーセット

名 称	略 図	員数
柱用アンカー		2

●柱台座セット

名 称	略 図	員 数		
		片流れ		平型
		135-150-175	200-225-250 275-300	
柱台座タイプI用 (135~175)		2	—	—
柱台座タイプI用 (200~300)		—	2	—
柱台座タイプII用		—	—	2

●70柱用スリーブセット

名 称	略 図	員数
70柱用スリーブ		2
φ5×12 トラストタッピンねじ3種	—	16
φ5×30 ナベタッピンねじ3種	—	4
φ5×16 ナベドリルねじ	—	2

●オールアンカーセット

名 称	略 図	員数
		10本入
M6×60 オールアンカー	—	10
M6用 平座金	—	10
M6用 ばね座金	—	10
M6用 袋ナット	—	10

●M6×70 六角ドリルセット

名 称	略 図	員数
		10本入
M6×70 六角タッピン 1種	—	10
M6用 平座金	—	10

●スパンサイディング用  
バックアップ材セット

名 称	略 図	員数
スパンサイディング用 バックアップ材	—	120個入

●M6×90 六角ドリルねじセット

名 称	略 図	員数
		10本入
M6×90 六角タッピンねじ 1種	—	10
M6用 平座金	—	10

●潰れ防止部品セット

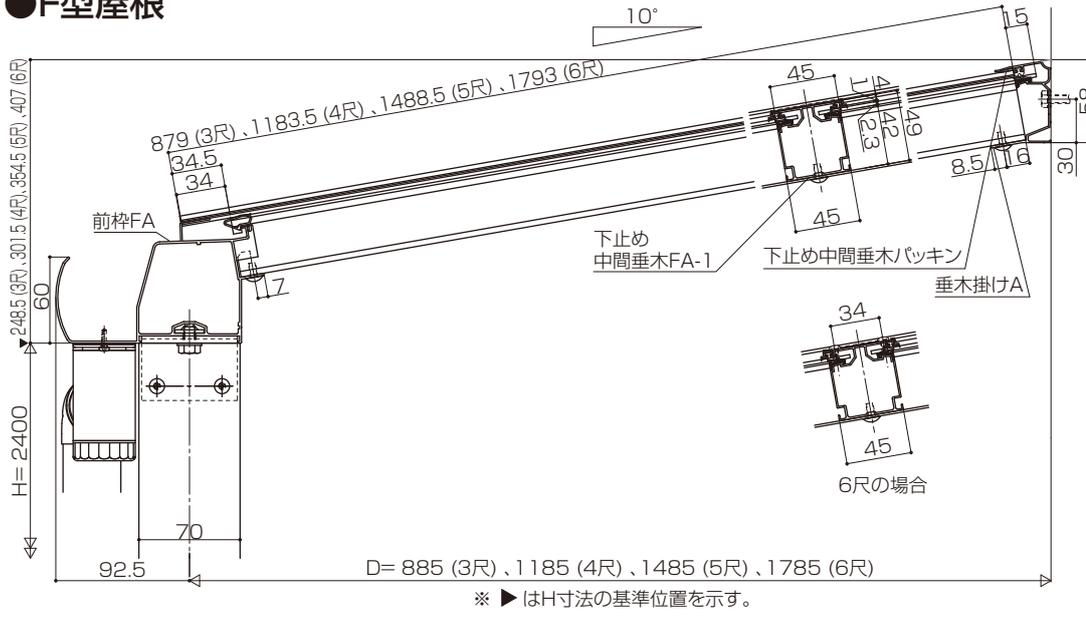
名 称	略 図	員数
潰れ防止部品	—	10

●外壁対応部品セット

名 称	略 図	員数
φ6用 平座金	—	10
M6×150 六角コーチボルト	—	10

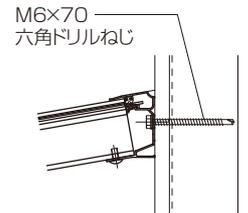


# ●F型屋根

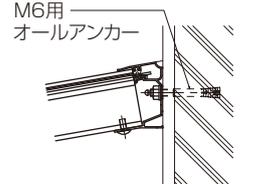


## 【軽量鉄骨構造】

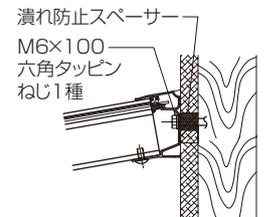
※板厚2.3mm以上の躯体に取付けてください。



## 【RC構造】

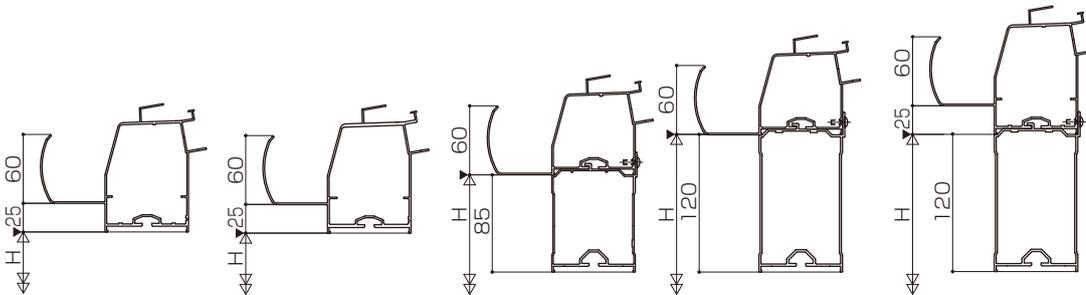
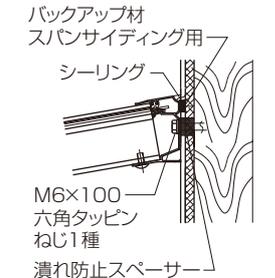


## 【サイディング構造】



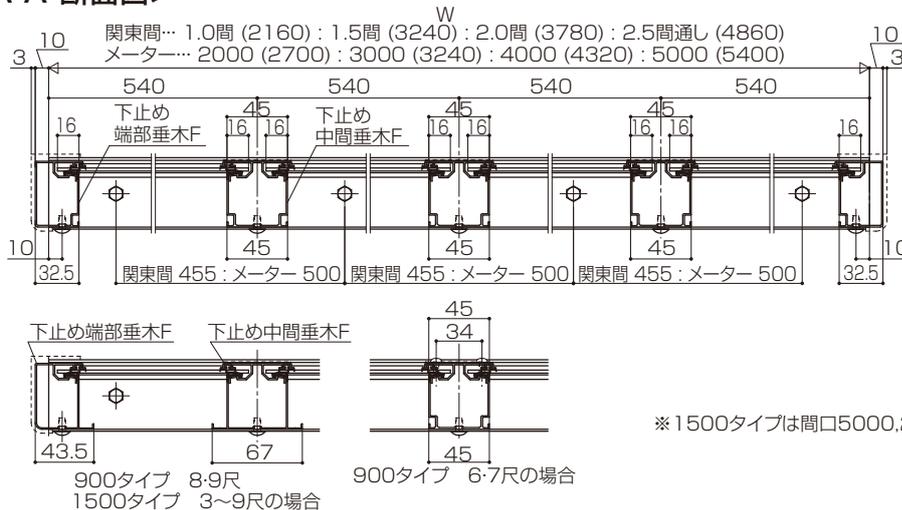
※外壁構造が通気工法の場合は、通気工法対応部品の取付け説明書を参照ください。

## 【スパンサイディング構造】



※前枠の使い分けはP13を参照してください。

## <A-A'断面図>



## 【1500タイプ 7尺】

